

2020 年度

シラバス

文教大学付属高等学校

第 3 学年

はじめに

◆シラバスとは…

今年度行われる各授業の方針や内容の計画を示したものです。次のように活用してください。
なお、状況に応じて、授業の進度は変更になる場合があります。

◆シラバスの活用方法

- ① 「学習内容」・「アドバイス」の項目を読み、授業を受けるときの指針とする。
- ② 「成績をつけるにあたり考慮すること」を確認し、定期テスト以外にどのような項目が大切かを理解する。
- ③ 授業が次にどの範囲に進むのかを見て、予習に役立てる。
- ④ 到達目標を参考に授業の理解度確かめ、不十分なところを家庭学習で補う。
- ⑤ 定期テストの前に授業内容を振り返り、テスト勉強につなげる。
- ⑥ 来年度の進路を決定するときに、授業内容を検討する資料として役立てる。

2020 年度 高校 3 年生

文・理共通科目	
現代文 B	2
体 育	6
英語演習 II A (スタンダード)	9
(ハイレベル)	12
コミュニケーション英語 III	15
社会と情報	21
文コース科目	
古 典 B	23
英語演習 II B	25
《選択 1》	
世界史演習	28
日本史演習	32
地理演習	37
《選択 2》	
国語表現	40
倫理	42
政治経済	46
文系理科演習(化 学)	50
(生 物)	54
中国語	57
《選択 3》	
数学演習(数学 I A)	61
(数学 I A II B)	63
英語表現 II	66
生活科学	71
理コース科目	
古 典 B	74
数学 III	76
数学演習	80
《選択 1》	
化学演習	83
※英語表現 II → 66 ページ	
※生活科学 → 71 ページ	
《選択 2》	
数学演習(数学 I A II B)	86
物理演習	89
生物演習	93

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年 1～8組	教科	国語	科目	現代文B
				単位数	3
「学び」の目標とねらい	テキストの読解に終始せず、背後に流れる現代の思想を理解し、主体的にものを考えて解決していく姿勢を養う。				
教材	『精選 現代文B 改訂版』(三省堂)				
副教材等	『漢字プラス語彙2040』(尚文出版) 「小論文トレーニング」(第一学習社)、『Z会 現代文キーワード』(Z会出版)				

1. 学習内容

高校現代文の集大成として、今まで身につけてきた読解法と、表現力(文章の要約、意見文)を、問題演習を通して確かなものにしていく授業です。

問題演習で高得点を取るには、本文の読解ももちろんですが、設問にきちんと向き合うことが必要です。本文がある程度読めるようになったら、設問の分析を行い、自分の理解が相手に伝わるように意識した答案作りをするようにしましょう。

授業では、多くの入試問題を解き、難関私大とセンター、どれにも対応できるような力を養います。

- ・センター試験対策、難関私大対策に重点を置きます。
- ・クラスに応じた文章を用いて問題演習を随時行います。

2. アドバイス

- ・予習を指示された教材は、時間を計って予め問題を解きましょう。
- ・自分で工夫して復習しやすいノートを作りましょう。
- ・授業時は色分けしながら解説するので何色かのカラーペンがあるとよいでしょう。
- ・要約は自分の納得いく答案がかけるまで何度でもチャレンジしましょう。
一つひとつの言葉にこだわるようになると、国語力は飛躍的にアップします。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・小テスト ・朝テスト ・課題 ・ノート提出 ・授業を受ける姿勢 ・読書ノート
- その他(朝テストも成績に換算する。)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	評論・小説 問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大対策問題 ※教科書の文章を適宜扱う。	・多岐にわたるジャンルのセンター試験過去問や対策問題を解く。 ・難関私大対策問題を解く。	・正しい読解方法で問題に取り組める。	<input type="checkbox"/>
	読書記録				読書記録	・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・文章全体の背景を考察できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・指示語説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。
1学期期末考査	評論・小説 入試問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大過去問題 ※教科書の文章を適宜扱う。	・多岐にわたるジャンルのセンター試験過去問や対策問題を解く。 ・難関私大過去問題を解く。	・正しい読解方法で問題に取り組める。	<input type="checkbox"/>
	読書記録				読書記録	・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・文章全体の背景を考察できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・内容説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。
夏期講習	入試対策	プリント 過去問	難関私大の問題演習。評論文を中心に苦手意識をもつ分野を扱う。			<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	評論・随想・小説 問題演習 読書記録	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大過去問題 ※教科書の文章を適宜扱う。 読書ノート	・多岐にわたるジャンルの過去問や対策問題を解く。 ・難関私大過去問題を解く。 読書記録	・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・文章全体の背景を考察できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・理由説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。 ・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。 読書記録	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
学年末考査	評論・随想・小説 問題演習 読書記録	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大過去問題 読書ノート	・多岐にわたるジャンルの過去問や対策問題を解く。 ・難関私大過去問題を解く。 読書記録	・設問ごとに時間配分ができる ・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・要約型の記述式問題の合格答案を作成できる。 ・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。 読書記録	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
冬期講習	入試対策	プリント 過去問	難関私大の問題演習。評論文を中心に苦手意識をもつ分野を扱う。			<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	評論・随想・小説 問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・多岐にわたるジャンルの過去問や対策問題を解く。 ・難関私大問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設問ごとに時間配分ができる ・記述式問題の合格答案を作成できる。 ・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1～8組	教科	体育	科目	体育
				単位数	2
「学び」の目標とねらい	さまざまな運動を経験し、自ら計画、実践していくとともに、生涯を通じて継続的に取り組める態度や姿勢を身につけることを目指す。				
教材	ステップアップ体育スポーツ2018 (大修館)				
副教材等					

1. 学習内容

○種目については、施設と時間割の関係で決定します。

- ・集団行動
- ・新体カテスト
- ・体力づくり運動
- ・陸上(走「短距離・ハードル・持久走」跳「走り高跳び」)
- ・球技(バレーボール。バスケットボール・サッカー・卓球・バドミントン)
- ・ダンス

2. アドバイス

高校3年生では、これまで培ってきた基本的な運動技能や体力を十分に発揮出来るようにし、ルールやマナーを守り、自分たちで進行・実践できるようにしていくようにしましょう。

また、体育授業へ積極的に参加することにより、自発的に運動や行動できるようになっていくことが大切で、自分の役割を果たすことによって責任感も持てるようになるので、失敗を怖れず、自らが積極的に取り組んでいくことを心がけましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・実技試験
- ・授業へ取り組む姿勢や態度
- ・その他(見学が多い場合には、課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期	集団行動	324	整列隊形 ・4列横隊 ・姿勢・礼・整頓 ・行進	集団行動の意味を理解し、積極的に行動することによって能率的で安全に行えるよう基本動作を身につける。	・主な行動様式を身につけた ・迅速で的確に行動できた。 ・お互いに協力し、自己責任を果たせた。 ・リーダーに従い、安全に行動することができた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	体操(体力づくり)	5	・体力を高める運動 ・体ほぐし ・新体カテスト	体力の向上を目指し、どのような種目であっても取り組めるようにする。 体カテスト。	・運動に必要な体力と専門的運動能力を高め、実践できた。 ・3、6年間の自分の体力診断を理解し、取り組めた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
通年	陸上競技	60	走種目 ・短距離走 ・中・長距離走	STEP:A 走跳の基本的特性に触れ、運動体感を通して陸上競技の楽しさを体験する。	・スタートのフォームチェック。 ・腕を素早く振ること。 ・キックした足のかかとお尻に引きつける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		74	跳種目 ・走高跳び はさみ跳び ペリーロール	STEP:B 取り組む種目の技能を上達させ、記録向上を目指す。 STEP:C 感覚だけでなく、理論的にも技術を理解し、完成度の高い技能を習得する。	・遠心力を使って飛べる。 ・大きな空中姿勢が出来る。 ・安全に着地できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
通年	球技(ゴール型)	102	・バスケットボール	STEP:A ・球技の基礎、基本を習得し、全員が楽しみながら学習する。	・ボールの特性を知り。体力に合わせて、基本的技能を身につける。	<input type="checkbox"/>
		124	・ハンドボール	STEP:B ・個人技能を高めるとともに、工夫して学習を深める。	・ルールやマナーを守れている。	<input type="checkbox"/>
		142	・サッカー	STEP:C ・チームとして協力しながら作戦を工夫し、ルールやマナーを守る態度を養う。	・自分たちで企画、進行しながら実践することができる。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
通年	球技 (ネット型)	162	・バレーボール ・卓球 ・バドミントン ・テニス	STEP:A ・球技の基礎、基本を習得し、全員が楽しみながら学習する。 STEP:B ・個人技能を高めるとともに、工夫して学習を深める。 STEP:C ・チームとして協力しながら作戦を工夫し、ルールやマナーを守る態度を養う。	・ボールの特性を知り。体力に合わせて、基本的技能を身につける。	<input type="checkbox"/>
		198				・ルールやマナーを守れている。
212	・自分たちで企画、進行しながら実践することができる。	<input type="checkbox"/>				
	ダンス	279			リズムダンス 創作ダンス	STEP:A イメージやアイデアを生かして運動表現が出来るように発展させていく。 STEP:B みんなの協力で創意工夫してダンスを完成させて発表する。

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1・3～6 組 スタンダード	教科	外国語	科目	英語演習ⅡA
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	様々なトピックの英語(大学入試問題, 新聞, TV ニュースなど)を「読む」「聴く」「思考する」「話し合う」など英語を使うことを通して, 題材に対する理解と考えを深め, 自分の意見を体系的に「書く」ことを通じ視野に広がりを持たせる。下記の①～④の力を養成する。 ① 大学入試を超える英語力を養成する。 ② グローバルな人間性の育成 ③ 自立学習力の養成 ④ 志望大学に合わせた, 解答力の養成				
教材	・『Skill Builder 長文読解演習 (入試基本編)』(数研出版) ・『英文速読ドリル 10 minutes』(Z 会出版) ・『Play On リスニング徹底演習』(数研出版) 他				
副教材等	【必携】 ・『総合英語 Evergreen』(いいずな書店)』 ・辞書				

1. 学習内容

皆さんが成長するために「価値のある英語」を教材の中から精選し授業を進めていきます。授業中, 様々な活動を通して, ①思考力 ②背景知識 ③語彙力 ④文法の理解・活用力 ⑤英語運用能力を統合的・総合的に高めていく訓練をしていきます。

2. アドバイス

高校 3 年生の場合, 4 月～1 月までの 9 ヶ月間で, 週 3 時間の授業は, 70 時間程度しかありません。日に換算すると, 3 日程度の時間です。たった 3 日程度の授業で英語力を伸ばすのは不可能なことです。しかしながら, 毎回の授業の復習, そして, 授業を基にした発展的な自立学習をしていくことで, 学習時間と学習効率を何倍にもすることが可能です。復習を徹底的に行ってください。復習とは, 問題を解きなおすことではなく, 語彙や文法の暗記を前提として, ①読めなかった, 聴けなかった英語を理解できるようにすること, ②話せなかった, 書けなかった英語をスラスラとアウトプットできるようにすることです。そして, ③入試に関しては, 解答への思考のプロセスを会得することです。④そして, 何度も反復練習することが不可欠です。

1 学期は与えられた課題をこなすだけでなく, 「今, 自分に何が足りないか」を判断し, 自ら学習をプランニングできる「自立学習力」を身につけましょう。2 学期は, 1 学期に培った自学力を, 模擬試験や赤本(過去問題)に応用できるようにしていきましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(小テスト・宿題・課題や提出物・授業態度)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	基礎力養成期(理解↓習熟)	8-9	1. 歴史・物の起源	英文を読解する力を身につけよう	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		10-11	2. 物語・人物			<input type="checkbox"/>
		12-13	3. インターネット			<input type="checkbox"/>
		14-15	4. 言語・コミュニケーション①			<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	基礎力充実期(習熟)	16-17	5. 環境・エネルギー	英文を読解する力を身につけよう	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		18-19	6. 宇宙			<input type="checkbox"/>
		20-21	7. スポーツ			<input type="checkbox"/>
		22-23	8. 歴史・物の起源			<input type="checkbox"/>
夏休み						

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	応用↓発展期(入試対策学習期)	16-17	9. 教育	英文を読解する力と様々な問題に対する解答力を身につけよう	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。	<input type="checkbox"/>
		18-19	10. 心理		各 Lesson の文法事項を理解する。	<input type="checkbox"/>
		20-21	11. 言語・コミュニケーション②		各 Lesson の背景知識を構築する。	<input type="checkbox"/>
		22-23	12. 比較文化		各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	発展期(過去問解答期)	32-33	13. 環境・資源	英文を読解する力と様々な問題に対する解答力を身につけよう	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。	<input type="checkbox"/>
		36-37	15. 人生		各 Lesson の文法事項を理解する。	<input type="checkbox"/>
		38-39	16. 社会		各 Lesson の背景知識を構築する。	<input type="checkbox"/>
		46-47	20. 社会・文化		各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		大学入試問題演習	設問形式別解答方法の定着	ここまで培った力を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	<input type="checkbox"/>	
3学期	飛躍期(入試問題攻略期)		大学入試問題演習	設問形式別解答方法の定着	志望大学の問題形式に合わせて、これまでに培ってきた英語力を十分に発揮できるように最後に磨きあげる。	<input type="checkbox"/>
					各自の志望校の傾向を十分に踏まえた上で演習・準備を行い、入学試験本番に最高のパフォーマンスを発揮できるようにする。	<input type="checkbox"/>
					「受験勉強と思って英語を学んだら、実は本物の英語運用能力が身に付いていた」という事実を実感する。	<input type="checkbox"/>
					この先も英語に興味を持ち続け、学び続けようと思える。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年2・7・8組 ハイレベル	教科	外国語	科目	英語演習ⅡA
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	様々なトピックの英語(大学入試問題, 新聞, TV ニュースなど)を「読む」「聴く」「思考する」「話し合う」など英語を使うことを通して, 題材に対する理解と考えを深め, 自分の意見を体系的に「書く」ことを通じ視野に広がりを持たせる。下記の①～④の力を養成する。 ①大学入試を超える英語力を養成する。 ②グローバルな人間性の育成 ③自立学習力の養成 ④志望大学に合わせた, 解答力の養成				
教材	・『Skill Builder 長文読解演習 (入試標準編)』(数研出版) ・『英文速読ドリル 10 minutes』(Z 会出版) ・『Play On リスニング徹底演習』(数研出版) 他				
副教材等	【必携】 ・『総合英語 Evergreen』(いいずな書店)』 ・辞書				

1. 学習内容

皆さんが成長するために「価値のある英語」を教材の中から精選し授業を進めていきます。授業中, 様々な活動を通して, ①思考力 ②背景知識 ③語彙力 ④文法の理解・活用力 ⑤英語運用能力を統合的・総合的に高めていく訓練をしていきます。

2. アドバイス

高校3年生の場合, 4月～1月までの9ヶ月間で, 週3時間の授業は, 70時間程度しかありません。日に換算すると, 3日程度の時間です。たった3日程度の授業で英語力を伸ばすのは不可能なことです。しかしながら, 毎回の授業の復習, そして, 授業を基にした発展的な自立学習をしていくことで, 学習時間と学習効率を何倍にもすることが可能です。復習を徹底的に行ってください。復習とは, 問題を解きなおすことではなく, 語彙や文法の暗記を前提として, ①読めなかった, 聴けなかった英語を理解できるようにすること, ②話せなかった, 書けなかった英語をスラスラとアウトプットできるようにすることです。そして, ③入試に関しては, 解答への思考のプロセスを会得することです。④そして, 何度も反復練習することが不可欠です。

1学期は与えられた課題をこなすだけでなく, 「今, 自分に何が足りないか」を判断し, 自ら学習をプランニングできる「自立学習力」を身につけましょう。2学期は, 1学期に培った自学力を, 学習を模擬試験や赤本(過去問題)に応用できるようにしていきましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(小テスト・宿題・課題や提出物・授業態度)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	基礎力養成期(理解↓習熟)	10-11	2. 文化・血液型	英文を読解する力を身につける。	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		12-13	3. 心理			<input type="checkbox"/>
		16-17	5. 社会・環境			<input type="checkbox"/>
		20-21	7. 健康			<input type="checkbox"/>
		24-25	9. 科学技術			<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	基礎力充実期(習熟)	26-27	10. 心理・コミュニケーション	英文を読解する力を身につける。	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		30-31	12. 社会・移民問題			<input type="checkbox"/>
		32-33	13. 社会・時間			<input type="checkbox"/>
		38-39	16. 国際理解			<input type="checkbox"/>
		40-41	17. 社会・育児			<input type="checkbox"/>
		42-43	18. 教育・家庭			<input type="checkbox"/>
2学期中間考査	応用↓発展期(入試対策学習期)	12-13	3. 心理	英文を読解する力と様々な問題に対する解答力を身につける。	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。 様々な形式の問題に対して、適切に解答することができる。	<input type="checkbox"/>
		14-15	4. 哲学			<input type="checkbox"/>
		18-19	6. 健康・人生			<input type="checkbox"/>
		22-23	8. 言語			<input type="checkbox"/>
		24-25	9. 環境			<input type="checkbox"/>
		28-29	11. 教育			<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期期末考査	発展期(過去問解答期)	34-35	14. 経済	設問形式別解答方法の定着。	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。	<input type="checkbox"/>
		38-39	16. 自然		各 Lesson の文法事項を理解する。	<input type="checkbox"/>
		40-41	17. 社会・コミュニケーション		各 Lesson の背景知識を構築する。	<input type="checkbox"/>
		42-43	18. 社会・福祉		各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。	<input type="checkbox"/>
		44-45	19. 環境・エネルギー		様々な形式の問題に対して、適切に解答することができる。	<input type="checkbox"/>
		46-47	20. 科学・生物			
3学期	飛躍期(入試問題攻略期)		大学入試問題演習	設問形式別解答方法の定着。	志望大学の問題形式に合わせて、これまでに培ってきた英語力を十分に発揮できるように最後に磨きあげる。	<input type="checkbox"/>
					各自の志望校の傾向を十分に踏まえた上で演習・準備を行い、入学試験本番に最高のパフォーマンスを発揮できるようにする。	<input type="checkbox"/>
					「受験勉強と思って英語を学んだら、実は本物の英語運用能力が身に付いていた」という事実を実感する。	<input type="checkbox"/>
					この先も英語に興味を持ち続け、学び続けようと決意する。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～8 組	教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ
				単位数	4
「学び」の目標とねらい	英語を通じて、様々な情報や考えなどを的確に理解し、自らが行うことができる社会貢献について考え、表現できる力を養う。				
教材	『Revised LANDMARK English Communication Ⅲ』(啓林館)				
副教材等	【必携】 『予習ノート』, 【副教材】 『総合英語 Evergreen』(いっずな書店)』 『コーパス 3000』(東京書籍), 教科書準拠音声 CD, 英和辞典				

1. 学習内容

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。同時に、事物に関する随筆や論説文を読み、未知語を推測しながら情報や考えを理解したり、論理展開をとらえる学習をします。

また、読み書きをした内容や学んだこと、経験したことに基づいて、情報や考えなどについて話し合い、意見交換をし、それを簡潔に英語で書き表す学習をします。そして、その内容の口頭発表や紙面での発表につなげます。

社会問題・新聞記事などにも興味を広げ、背景知識を増やし、それらに関して自分の言葉(英語)でのアウトプットを目指します。

教科書の Lesson は授業で扱い、Reading の単元は夏期休暇の課題として使用します。

※ハイレベルクラスについて

大学入試問題を交えた演習も適宜実施します。

2. アドバイス

①英語は実技教科なので、何度も練習することが大切です。苦手なことでも、練習すれば必ず出来るようになります。バスケットボールで考えてみましょう。ドリブルやシュート、パスの基礎ができていないのに、試合に勝つことはできませんよね。授業で正しいドリブル、シュート、パスのやり方を覚え、自分が苦手なところを練習し、実力がついて初めて試合(定期考査や英検など)で勝つことが出来るのです。CDを聞きながら、同じ速さ、同じ高さ、同じアクセント(強弱)で話せるように練習しましょう。地味なトレーニングを怠らないようにしましょう。

②高校3年生のうちに、英検2級を取得することを目標としましょう。また、国際系統の学部を志望する人は英検準1級を目指してトレーニングしましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(小テスト・宿題・課題や提出物・発表・授業態度)

1学期期末考査	人生・脳科学・コミュニケーション	Lesson 4 The \$100,000 Salt and Pepper Shaker	<p><人生・生き方> \$100,000 の価値のある塩コショウ入れとは？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊園地で買った品物を落としてしまった兄弟の気持ち、新品の塩コショウ入れを渡してくれた店員の行動の意味を理解する。 ・店員の行動が遊園地に多大な利益をもたらすことになったことを理解する。 ・親切にしてもらったことについての会話を聞き、それについて書く。 ・親切にしてもらったことについて会話する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		Lesson 5 Bilingual Effects in the Brain	<p><脳科学> バイリンガルの方は脳の構造が違う？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バイリンガルの方は脳の構造が違うという論文の内容と、音に対する脳の反応を調べた実験内容を理解する。 ・2言語以上話せることが脳に与える良い影響について理解する。 ・バイリンガル能力は赤ん坊のときから育つことを理解する。 ・高校で第二言語を習うべきかについて意見を聞き、英語以外に学びたい言語について書く。 ・英語以外に学びたい言語について会話する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		Lesson 6 Communication without Words	<p><コミュニケーション> コミュニケーションの70パーセントを占める身体言語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの7割をボディー・ランゲージが占めること、ボディー・ランゲージは国や文化によって違うことを理解する。 ・海外の人と理解し合うためにはボディー・ランゲージを学ぶことが大切なことを理解する。 ・誤解を防ぐためにも自身のボディー・ランゲージを知ることが大切なことを理解する。 ・ボディー・ランゲージの重要性に関する会話を聞き、それについて書く。 ・ボディー・ランゲージの重要性に関して意見交換する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		夏休み		●夏期講習「センター、私大対策」	

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	社会問題・科学・人生		Lesson 7 Political Correctness	〈社会問題〉 差別や偏見のない中立的な用語の利点と問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・差別や偏見のない用語を使うことが推奨されていること、だれにも不快感を与えない用語を使うことの難しさを理解する。 ・行き過ぎた用語制限に潜む問題と、正しい用語の使い方は次の世代にかかっていることを理解する。 ・ポリティカル・コレクトネスについての意見を聞き、それについて書く。 ・ポリティカル・コレクトネスについて意見交換する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			Lesson 8 Animal Math	〈生物・科学〉 自然界で生き残る秘訣は「数学」にある？	<ul style="list-style-type: none"> ・動物には生来、数学的な能力が備わっていることを理解する。 ・イヌはボールまでの最短距離を計算できることが実験からわかったことを理解する。 ・霊長類は数の違いを理解していることが実験からわかったことを理解する。 ・動物は自然界で生き残るために数学を用いてきたことを理解する。 ・日常に関わる数学に関する会話を聞き、日常生活に数学が役立つと思うかについて書く。 ・日常生活に数学が役立つと思うか意見交換をする。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			Lesson 9 The Story of My Life	〈人生・生き方〉 サリバン先生がヘレン・ケラーに教えた「愛」とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・サリバン先生の教育方法、「愛」について尋ねるヘレンの心情について理解する。 ・サリバン先生が教える「愛」、「愛」を理解したヘレンの心情を理解する。 ・「愛とは何か」という意見のやりとりを聞き、それについて書く。 ・「愛とは何か」について意見交換する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2学期期末考査	言語・社会・環境	Lesson 10 Extinction of Languages	<p><言語> 文化や伝統そのものである言語の消失危機</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世界で半数の言語が消滅の危機にさらされていること、言語が消滅するスピードが早まっていることを理解する。 言語の消滅とはアイデンティティの消滅でもあることを理解する。 言語の消滅を防ぐために人々が行っている取り組みについて理解する。 「少数言語を守るべきか」についての意見のやりとりを聞く。 英語は少数言語にとってかわるべきかについて意見を書き、意見交換する。 	□ □
		Lesson 11 Learning a First Culture	<p><社会・文化> 文化によって異なる社会の構築過程</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちは大人との接触によって社会性を身につけることを理解する。 社会性を身につけるまでの過程には、生まれついた文化が深く影響することを理解する。 日本、欧米、カルリ族の文化の違い、成長した子どもは文化を離れたコミュニケーションを図るようになることを理解する。 社会で生きていくために家庭や学校で学んだことについての会話を聞き、書き、それについて会話する。 	□ □
		Lesson 12 Light Pollution	<p><環境・科学> 「光害」がもたらすさまざまな問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人間は夜も活動できるよう人工の光を生み出したこと、人工の光により、夜の暗さが失われたことを理解する。 人工の光が鳥やウミガメの生態に影響を与えていることを理解する。 人工の光が人間の生体リズムにも影響を及ぼしていることを理解する。 明るい夜と暗い夜のどちらを好むかについての会話を聞き、意見を書く。 明るい夜と暗い夜のどちらを好むかについて意見交換する。 	□ □
		冬休み		●冬期講習「センター、私大、国公立大対策」	

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		大学入試問題演習	各自の志望校の傾向を十分に踏まえたうえで演習・準備を行い，入学試験本番に最高のパフォーマンスを発揮できるよう自分をナビゲートする。	第1志望校合格！英語を武器に第1志望の上級学校の合格を手にしよう。	<input type="checkbox"/>
				「受験勉強と思って英語を学んだら，実は本物の英語運用能力が身に付いていた」という事実を実感する。	この先も英語に興味を持ち続け，学び続けようと決意する。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1～8組	教科	情報	科目	社会と情報
				単位数	1
「学び」の目標とねらい	知的財産権やサイバー犯罪など情報社会の光と影について学び、さまざまな問題に対して適切な行動を取れるようになる				
教材	『最新 社会と情報』実教出版				
副教材等	【必携】なし 【あると便利なもの】クリアファイル等の配布プリントを管理できるもの ※授業はプリント中心に進むため、きちんと管理・保管すること				

1. 学習内容

1学期は、高校1年生で学習した内容を復習するとともに、他己紹介などをプレゼンテーションソフト等使用し、情報の統合について学ぶ。

2学期は、プログラミングを中心に学び、最終的にはプログラミングで自作のゲーム作成に挑戦してもらいながら、考える力や発想力、コミュニケーション力を養う。

3学期は、問題解決の考え方や解決のための手法について学ぶ。

2. アドバイス

高校1年生で学んだ内容を土台として、より発展的な内容を学んでいきます。近年では、大学で課されるレポート課題などにおいて、ワープロソフトの使用が条件となることも多くなっています。また、社会人となってからも、コンピュータの基本的な操作技術は必須ともいえる環境となっています。大学入学後、そして大学卒業後を見据えて、タイピング技術の向上や office 系ソフトウェアの操作、コンピュータの基礎用語の理解など、意欲的に授業に取り組むことを期待しています。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・授業内課題
- ・授業を受ける姿勢

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期期末考査	パソコンリテラシ	プリント	パソコンリテラシ	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows と日本語入力に関する基礎知識と基本操作について ・タッチタイピング練習 毎時間最初の5分間をタイピング練習に充てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語入力方法とファンクションキーの使い方の理解 ・タッチタイピングレベルチェック 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	法規とセキュリティ	115-125	1. 情報の管理・保護に関する法律	知的財産権・個人情報の保護について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・著作権・産業財産権について理解している ・個人情報保護の重要性や方法を理解している 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		126-134	2. 情報セキュリティ	サイバー犯罪の種類と手口を知り、身を守るためのセキュリティ対策について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバー犯罪の種類と手口を理解している ・セキュリティ対策によって身を守ることができる 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	情報の統合	プリント	情報の統合	表現と伝達の方法、情報の組み立て方法、情報の統合方法について学習する	<ul style="list-style-type: none"> ・場効果的な情報伝達を考える ・誰に何を伝えるか ・どのように伝えるか ・情報の統合方法 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 学期期末考査	プログラミング	オリジナルカリキュラム	プログラミング基礎	<ul style="list-style-type: none"> 順次プログラム 反復プログラム 条件プログラム フローチャート 	<ul style="list-style-type: none"> ・順次プログラムについて理解している ・反復プログラムについて理解している ・条件プログラムについて理解している 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	デザイン	オリジナルカリキュラム	プログラミング作成	授業で学んだ事をもとにゲーム作成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品を完成できたか ・授業で学んだプログラミングをいかし、作品を作成できたか ・他人の作品からアイデアを吸収できたか 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学期	問題解決	144-156	問題解決	問題解決の考え方・解決のための手法を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の発見ができる ・解決のための手法を理解する ・発見・検討・実践を評価できる 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	国語	科目	古典B
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	受験、社会人生活、あるいは生涯において生かせる古典読解力を身につける。 学んだことを活用し、センター試験や大学入試問題が解ける。				
教材	『高等学校 古典B』（第一学習社）				
副教材等	①『新全訳古語辞典』（大修館）、②『読解のための必修古典文法』（文英堂）、③ 『漢文必携』（桐原書店）、④『みるみる覚える古文単語』（いわずな書店） 以上昨年度より継続使用。 ⑤別途購入する参考書				

1. 学習内容

- ・ 「古典文法」「古文単語」「古典常識」「漢文句法」「漢文語彙」といった“道具”の扱いに習熟し、古典の読解力を養成する。
- ・ 古文単語テストを定期的実施する。
- ・ 模試過去問、入試過去問等を使用した問題演習を適宜行う。
- ・ 日々の積み重ねこそが、古典読解の高みへ登るための礎となる。
- ・ 地道な学習を大切にし、自らの手で栄光をつかんでほしい。

2. アドバイス

- ・ 予習は必須。字間、行間を広くとって本文を写し、意味調べ、品詞分解、現代語訳（漢文であれば書き下し文と現代語訳）をした上で、授業に臨む。自分で工夫を加えて、復習しやすいノートを作る。
- ・ 古文単語テストに、しっかりと準備した上で臨む。
- ・ 学力の定着・向上のため、副教材にも積極的に取り組むこと。
- ・ 模試の受験後は復習を行い、自分の力を補強する。
- ・ 定期考査の対策が受験の対策となるよう、日々の学習を大切にすること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点（小テスト・ノート等の課題・授業態度）

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	物語・史伝	古文 漢文	「物語」 「史伝」	「源氏物語」等 ・古典文法完成 ・古文常識 「史記」等 ・句形まとめ・語彙	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。 漢文 ・語彙、句形の知識を総合的に活用しながら読解する。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	物語・史伝	古文 漢文	「物語」 「史伝」	「源氏物語」等 ・古典文法完成 ・古文常識 「史記」等 ・句形まとめ・語彙	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。 漢文 ・語彙、句形の知識を総合的に活用しながら読解する。	<input type="checkbox"/>
2学期中間考査	入試対策	参考書 および プリント (古・漢)	副教材の参考書 および 大学入試過去問	古文 ・入試問題演習 漢文 ・入試問題演習	<スタンダード> 過去問センター65%、中堅私大60%以上の正答率。 <ハイレベル> 過去問センター70%、難関私大65%以上の正答率。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	入試対策	参考書 および プリント (古・漢)	副教材の参考書 および 大学入試過去問	古文 ・入試問題演習 漢文 ・入試問題演習	<スタンダード> 過去問センター70%、中堅私大65%、以上の正答率。 <ハイレベル> 過去問センター75%、難関私大70%、国公立65%以上の正答率。	<input type="checkbox"/>
3学期	入試対策	プリント	重要語や文法の 総まとめテスト および 大学入試過去問	古文・漢文 ・重要古語や句形などアサガクなどのテストを使用して振り返り、最終確認を行う。 ・入試問題演習	<ハイ・スタ共通> ・重要古文単語や古文常識、漢文の句形や重要語など、入試必須の知識は全て頭の中に入れ、理解する。 ・それぞれの目標大学の正答率70~80%以上。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	外国語	科目	英語演習ⅡB
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	既習の言語材料や題材をもとに、英語で自らの意見や考えをまとめ、相手と伝え合うことのできるさらに高度なコミュニケーションスキルを養成します。				
教材	『LANDMARK English Communication II』(啓林館) ★2年次使用の教科書				
副教材等	授業時に指示する。				

1. 学習内容

- ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また聞き手に伝わるように音読する。
- ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。
- ・その内容を簡潔に書く。

2. アドバイス

- ・英文を書く際は、論理、情報構造を意識し、聞き手に効果的に伝わる構成で作成するよう意識すること。
- ・発表は聞き手を意識し、ジェスチャーや視点、スピードなどを意識し、効果的に伝わるよう心がけること。
- ・リスニングを通じて、要点を聞き取り、その内容に関して要約したり、質問したりする力をつけること。
- ・題材や学習内容に関して、インターネットや著作を通じて、さらに深く調査し、それらを要約して英語で発表できる力をつけること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・平常点(小テスト・発表・宿題・課題・提出物・授業態度)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	人生・文化・歴史	10	Lesson 1 I'm the Strongest!	<スポーツ・生き方> 車いすテニスプレイヤー 国枝慎吾選手	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 自分の名前の由来と好きな名前について意見交換する。	<input type="checkbox"/>
		24	Lesson 2 Tokyo's Seven-minute Miracle	<職業・日本文化> 世界を驚かせた新幹線清掃チーム TESSEI	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 海外で注目される日本人の良さについてエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
		38	Lesson 3 Saint Bernard Dogs	<動物・外国> スイスの国犬セントバーナードの歴史	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 人間と親しい関係を築く動物について情報交換をする。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	数学・人生・科学・心理学	52	Tips for Listening	1.三桁以上の数字・小数・分数 2.金額・数式	英語の音声の特徴について理解し、聞き取ることができる。	<input type="checkbox"/>
		60	Lesson 4 Chanel's Style	<女性・生き方> ファッション界のカリスマ、シャネルの生き方	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 好きな革新的人物についてエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
		74	Lesson 5 Science of Love	<心理・科学> 科学で解明する恋に落ちる原因	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 本文中の3つの学説で、どの学説に興味があるかとその理由について意見交換する。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	人生・時間・歴史	88	Lesson 6 Gaudi and his messenger	<芸術・生き方> ガウディーと彼の遺志を継ぐ日本人彫刻家	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 ガウディーと外尾氏についてエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
		102	Tips for Listening	時間を表す表現 日付・年号・電話番号・温度	英語の音声の特徴について理解し、聞き取ることができる。	<input type="checkbox"/>
		104	Lesson 7 Letters from a Battlefield	<戦争・平和> 硫黄島の戦いと兵士からの手紙	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 レッスン本文を読んだエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	環境・歴史・科学・国際	128	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society	<環境・歴史> 江戸時代のリサイクル社会	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 「もったいない」と思うものについて意見交換する。	<input type="checkbox"/>
		144	Lesson 9 AI and Our Future	<科学・生活> AI技術が切り開く未来	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 AIとともに歩む将来についてエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
		160	Lesson 10 Bhutan: A Happy Country	<外国・国際社会> 世界一幸福な国ブータン	話題を聞き、表にまとめたり、メモをしたりすることができる。 国民総幸福量を上げるための策についてエッセイを書く。	<input type="checkbox"/>
3学期	入試対策		大学入試問題演習	習得した知識を振り返る。	3年間で学んだ知識を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 3～8 組 文コース	教科	地理歴史	科目	世界史演習(選択)
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	個々の表層的な歴史的事実のみではなく、その奥にある歴史の潮流(背後にあるもの)を把握・理解できるようになる。				
教材	『詳説世界史B』 山川出版社				
副教材等	【必携】『最新世界史図説タペストリー(十五訂版)』帝国書院 『世界史 10 問テスト』山川出版社 【あると便利なもの】 『世界史B用語集』 山川出版社 ※ プリント授業ですので、プリントを保管するファイルを用意しておきましょう。 ※ 別途参考書を指定する場合があります。				

1. 学習内容

近代イギリス史、産業革命(1700 年代後半)以降の近現代地中海・欧米史、そして東洋史・アフリカ史について学習します。はじめのうちは欧米史 2 時間・東洋史 4 時間、途中より欧米史 4 時間・東洋史 2 時間になります。

授業の最初に小テストを行い、知識の定着を図ります。

授業に遅れがある場合には、夏期講習・冬期講習等で補います。

2. アドバイス

入試問題においては、一つの大問の中に、異なる地域、異なる時代が含まれることが一般的です。ですので、通史を終えないと、どの問題にもほとんど対応できません。どれだけ早く自分で通史を終えられるかが、合否を分けると考えてください。遅くとも夏休み中には終え、2 学期以降は、授業がすでに自分で学習した内容の復習となるようにしてください。

自己学習では、まずは教科書や『ナビゲーター世界史』に複数回目を通し、大きな枠組みを把握することに重点をおいてください。後に細かい知識を入れるための整理棚を作っていくイメージです。授業を受けることでその整理棚の中身をしっかりと埋めていき、授業後に問題集に取り組むことで、棚から解答を引き出す力を磨いていく、これが世界史の受験勉強です。

問題集は好きなものを選択してください。選ぶ基準としては、解説が丁寧で分かりやすいかどうかです。個人的には、GMARCH 以上を受験する場合は『世界史 B 標準問題精講』がいいと思っています。また、難関私大の一部学部や国公立大 2 次試験においては論述問題が出題されます。これらの学校の受験者は、センター対策・私大対策を終えたら、論述対策にも臨んでください。個人的には『段階式世界史論述のトレーニング』、『テーマ別東大世界史論述問題集』あたりかなと思います。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(授業態度・小テスト)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	頁 教材	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄					
1学期中間考査	近世ヨーロッパ史	241-244	産業革命	産業革命の背景と波及 資本主義社会	資本主義社会の本質とは 技術革新	<input type="checkbox"/>					
		245-248	アメリカ独立革命	イギリスの植民地政策と 独立革命	市民革命とは何か 革命に対する各国の思惑	<input type="checkbox"/>					
		248-252	フランス革命	革命の始まり	革命中の主導勢力の変遷	<input type="checkbox"/>					
		252-255	ナポレオン=ボナパルト	ナポレオン時代	ナポレオンの果たした役割	<input type="checkbox"/>					
	前近代アジア史			前近代中国史	中国文明と殷・周	諸子百家の特色	<input type="checkbox"/>				
					秦・漢の統一	前漢武帝の政策	<input type="checkbox"/>				
					魏晋南北朝 隋・唐帝国	国家名と主な事象	<input type="checkbox"/>				
					唐の社会文化と東アジア文化圏	文化圏の形成と発展	<input type="checkbox"/>				
					宋と遼・金	財政国家と征服国家特色	<input type="checkbox"/>				
					内陸アジア世界の展開	時代・民族名の確認	<input type="checkbox"/>				
					モンゴル帝国と元	各地征服の順序と事象	<input type="checkbox"/>				
					明の成立と発展	永楽帝による統治の特色	<input type="checkbox"/>				
					清の繁栄と東アジア世界の一体化	康熙帝・雍正帝・乾隆帝期の主な事象	<input type="checkbox"/>				
					明・清の文化とイエズス会士の活動	庶民文化の発達 典札問題	<input type="checkbox"/>				
					前近代朝鮮史	前近代朝鮮史概要	王朝名と主な事象	<input type="checkbox"/>			
					前近代インド史	前近代インド史概要	王朝名と主な事象	<input type="checkbox"/>			
					1学期期末考査	19世紀史と帝国主義			ウィーン会議	正統主義と勢力均衡の理念	<input type="checkbox"/>
									七月革命と二月革命	フランスと周辺国の関連性	<input type="checkbox"/>
									イギリスの栄光	19世紀の自由主義改革と2大政党政治	議会制民主主義の特徴
イタリア・フランス・ドイツ	リソルジメント ドイツの統一	イタリアとドイツの国家特性 ビスマルク体制の本質	<input type="checkbox"/>								
アメリカ合衆国の発展	アメリカ合衆国の発展 南北戦争とその後	連邦主義、集権主義を軸とした アメリカ国内の対立構造	<input type="checkbox"/>								
19世紀の欧米文化	文芸・人文・社会・自然	古典主義～自然主義の思潮	<input type="checkbox"/>								
帝国主義	資本主義の変化と帝国主義	独占資本主義の定義と特質 帝国主義の特質	<input type="checkbox"/>								
社会主義	社会主義の成立と発展 各国の社会主義運動	空想的社会主義から国際社会主義に至るまでの流れ	<input type="checkbox"/>								
260・261											
271											

時期	テーマ	頁 教材	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄	
2 学期 中間 考査	第1次世界大戦、 戦間期	310-312	第1次ロシア革命	ロシアの社会主義と第1	第1次ロシア革命とのちのロシア革命のつながり	<input type="checkbox"/>	
		313-314		次ロシア革命		<input type="checkbox"/>	
		320-321	列強の二極分化と第1 次世界大戦	列強の二極分化とバル	帝国主義諸国同士の対立とグループ化、その帰着点としての第1次世界大戦	<input type="checkbox"/>	
		331-336		カン問題		<input type="checkbox"/>	
		338-341	ヴェルサイユ体制	パリ講和条約とヴェルサイユ体制	ヴェルサイユ体制の理念と現実	<input type="checkbox"/>	
		336-338	ロシア革命とソ連の成立	ロシア革命の発生	「ソヴィエト」とは何か	<input type="checkbox"/>	
		340-341	ワシントン体制・東欧	ボリシェヴィキ独裁	社会主義国家の様子	<input type="checkbox"/>	
		344-345		ワシントン体制、東欧	第一次世界大戦後の太平洋・東欧の特徴	<input type="checkbox"/>	
		341-346	戦間期の各国	「永遠の繁栄」と世界恐慌	世界恐慌発生のメカニズム	<input type="checkbox"/>	
		343-344		戦間期の英仏	ニューディールの内容	<input type="checkbox"/>	
		360-363	ファシズム諸国の勃興	ブロック経済	ファシズムの概念	<input type="checkbox"/>	
	360-363	イタリア・ファシズム		ナチス・ドイツの膨張政策の流れ	<input type="checkbox"/>		
	近現代 アジア史			近現代東アジア史	清朝の開国と近代化運動	アヘン戦争・アロー戦争	<input type="checkbox"/>
					日本・朝鮮の開国と日清戦争	明治維新と洋務運動の違い	<input type="checkbox"/>
					変法運動と日露戦争	清の近代化の試みと挫折	<input type="checkbox"/>
					韓国併合と辛亥革命	革命発生の要因と流れ	<input type="checkbox"/>
					中国の国民革命	国民党・共産党の動き	<input type="checkbox"/>
					日本の中国侵略と抗日民族統一戦線	満州事変・日中戦争の流れ	<input type="checkbox"/>
					現代の日本と朝鮮半島	韓国と北朝鮮の特色	<input type="checkbox"/>
					中華人民共和国と中華民国	社会主義建設→調整政策→文化大革命→社会主義市場経済	<input type="checkbox"/>
					近現代インド史	国民会議派の動き	<input type="checkbox"/>
					近世～現代イスラーム世界	3 国家の特色	<input type="checkbox"/>
					オスマン帝国	歴代スルタンとおもな業績	<input type="checkbox"/>
	オスマン帝国の発展	欧米の植民地化と自立	<input type="checkbox"/>				
	西アジア近現代史		<input type="checkbox"/>				

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄			
2 学期 期末 考查	第2次世界大戦、戦後現代史、入試対策	363-370	第二次世界大戦	第二次世界大戦の始まりと終結	第二次世界大戦の序盤・中盤・終盤の流れ	<input type="checkbox"/>			
		371-373	第二次世界大戦後の平和構想	国際連合 戦後の国際秩序	国際連盟と国際連合の相違 ブレトン=ウッズ体制の特色	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
374-390		冷戦		東西冷戦の始まり 平和運動と第三勢力 雪どけとキューバ危機	互いの行為に対する作用の応酬として捉えた冷戦の流れ 市民及び第三勢力が果たした役割と雪どけとの関係性	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
						ベトナム戦争	インドシナ戦争 ベトナム戦争とその影響	冷戦構造とベトナムとの関係 ベトナム戦争の全地球規模での意味	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
						ペレストロイカと東欧社会主義圏の解体	ペレストロイカとソ連の崩壊 東欧革命	ソ連が崩壊した理由 旧ユーゴ内戦の流れ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
						現代西欧史	冷戦時代・多極化時代・現在の西欧	戦後復興から、アメリカからの自立、ヨーロッパ統合までの流れ	<input type="checkbox"/>
		センター試験対策演習							
		周辺地域史		周辺地域史 (古代～現代)	東南アジア史	王朝名・民族名・時代・地域	<input type="checkbox"/>		
アフリカ史					王朝名・民族名・時代・地域	<input type="checkbox"/>			
儒教史					孔子→官学→訓詁学→朱子学→陽明学→考証学→公羊学	<input type="checkbox"/>			
中国文化史	おもな人物と業績				<input type="checkbox"/>				
3 学期	入試対策		センター試験対策 二次・私大対策						

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	地理歴史	科目	日本史演習(選択)
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	歴史的事象を時代背景、政治状況、対外関係等を踏まえながら考えていき、思考を深めていく。				
教材	詳説日本史B(山川出版社)				
副教材等	【必携】 新詳日本史(浜島書店) 詳禄新日本史史料集成(第一学習社) 詳説日本史10分間テスト(山川出版社) 【あると便利なもの】 日本史B用語集(山川出版社) 授業から入試まで使える! 日本史用語集(旺文社)				

1. 学習内容

高校2年次の「日本史」の学習内容(原始古代から中世)が定着していることを前提に、江戸時代(近世史)から近現代史までを学習していきます。政治史のみならず、文化史・社会史・経済史・外交史についても深く学習し、大学入試を意識しながら授業を展開していきます。また、授業と平行しながら入試問題演習も実施していきます。

日本史を学習する上で大切なことは受験のためだけではなく、歴史的事象がなぜ起きたのかという点について時代背景、政治状況、対外関係等を踏まえながら考えていき、思考を深めていくことです。知識をただ暗記するだけでなく、自分の頭で“考えていく”ことで理解を深め、点と点の知識を線でつなぎ、線と線の知識を面で捉え、立体的に日本史を学習していきましょう。そして、時代背景などの様々な情報から、日本が歩んできた歴史を学んでいきましょう。

2. アドバイス

授業後に復習を徹底し、学習内容の定着をはかりましょう。学習した用語は、用語集等を活用し、その意味を確認していきましょう。『10分間テスト』や一度解いた定期テストの問題を何度も繰り返し解き直しましょう。授業での学習内容を自分でも繰り返すことができるようになると完璧です。さまざまな情報(時代背景・政策・対外関係など)を頭に入れて“思考”していくことが、学習効果をあげるのに必要なことです。

【予習】教科書や授業プリントを活用し、授業前に前回の授業内容を確認する。

【授業】自分の頭で“思考”しながら、授業を受ける。授業後に心地よい頭の疲労があれば合格。

【復習】必ず、その日のうちに復習をすること。授業プリント・教科書の音読→用語集の確認→10分間テスト・定期テストの解き直しで知識の定着→問題演習で完璧!

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期テスト・小テスト・ノート(10分間テスト学習ノートを定期的に提出してもらいます)・平常点

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	幕藩体制の展開	185-195	幕藩社会の構造	身分と社会 村と百姓	士農工商 本百姓体制	<input type="checkbox"/>
		198-202	幕政の安定	平和と秩序の確立 元禄時代 正徳の政治	武断政治から文治政治へ 徳川綱吉の政治 新井白石の政治	<input type="checkbox"/>
		202-212	経済の発展	農業生産の進展 諸産業の発達 交通の整備と発達 貨幣と金融	農具の発展、農書の普及 各地の特産物 五街道、三航路 金貨と銀貨の違い	<input type="checkbox"/>
		212-217	元禄文化	元禄文化 儒学の興隆 諸学問の発達	時代背景、特色 朱子学、陽明学、古学 合理的・現実的な学問の発展	<input type="checkbox"/>
		218-224	幕政の改革	享保の改革 田沼時代	改革の内容と結果 商業主義の政治	<input type="checkbox"/>
		224-231	宝暦・天明期の文化	宝暦・天明期の文化	洋学・国学・儒学教育 文芸・芸能・絵画	<input type="checkbox"/>
	幕藩体制の動揺	231-243	幕府の衰退と近代への道	寛政の改革 鎖国の同様 大塩の乱 天保の改革	改革の背景と内容、結果 列強の接近、異国船打払令 内憂外患 改革の内容と結果	<input type="checkbox"/>
		243-248	化政文化	化政文化	学問・思想の動き 文芸・美術	<input type="checkbox"/>
		250-260	開国と幕末の動乱	開国	日米和親条約と日米修好通商 条約締結の経過と影響	<input type="checkbox"/>
				公武合体と尊攘運動 倒幕運動の展開 幕府の滅亡 幕末の科学技術と文化	公武合体、尊攘運動の経過 薩長同盟への経過 大政奉還、王政復古の大号令 西洋技術の導入、留学生の派遣	<input type="checkbox"/>

1 学期 期末 考査	近代 国家 の 成 立	260-276	明治維新と富国強兵	戊辰戦争と新政府の発足 廃藩置県、地租改正 殖産興業 明治初期の対外関係 新政府への反抗	新政府発足の経過 明治政府の中央集権化政策富 国強兵、殖産興業 対欧米外交と対アジア外交 民撰議院設立建白書、士族の 反乱、地租改正反対一揆	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
		276-291	立憲国家の成立と日清 戦争	自由民権運動 松方財政 憲法の制定 初期議会 条約改正 日清戦争と三国干渉	自由民権運動と政府の対応 デフレ政策 大日本帝国憲法発布までの経 過、内容 民党と吏党の対立とその背景 条約改正交渉の経過、各担当 者の内容	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
		291-299	日露戦争と国際関係	立憲政友会の成立 中国分割と日英同盟 日露戦争 日露戦争後の国際関係 桂園時代	日清戦争の原因と結果 日清戦争後の政局 列強と中国、日本の動き 日露戦争の経過と結果 日本の朝鮮進出、韓国併合 日露戦争後の政局	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
		299-308	近代産業の発展	産業革命 社会運動の発生	紡績業・製糸業・鉄道の発達 賃上げ要求、足尾銅山鉍毒事 件、治安警察法、工場法	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
		308-318	近代文化の発達	明治の文化	思想、信教、ジャーナリズム 文学、芸術、生活様式	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
		318-325	第一次世界大戦と日本	大正政変 第一次世界大戦 大戦景気 政党内閣の成立	第一次護憲運動 日本の中国進出 第一次世界大戦の影響 原敬内閣の成立と政策	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
			二つの 世界 大戦 と アジ ア				

2学期中間考査	二つの世界大戦とアジア	325-333	ワシントン体制	パリ講和会議 ワシントン会議と協調外交 社会運動の勃興と社会運動 護憲三派内閣の成立	ヴェルサイユ条約 四カ国条約、九カ国条約、 海軍軍縮条約 デモクラシーと日本 日ソ基本条約、普通選挙法、治安維持法、	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		333-338	市民生活の変容と大衆文化	大衆文化の誕生	新聞や雑誌、ラジオ放送	<input type="checkbox"/>
		339-345	恐慌の時代	戦後恐慌から金融恐慌 社会主義運動の高まりと積極外交への転換 金解禁と世界恐慌	金融恐慌 山東出兵、満州某重大事件 金解禁	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		345-352	軍部の台頭	協調外交の挫折 満州事変 政党内閣の崩壊と国際連盟の脱退	統帥権の干犯 満州国建国 五・一五事件、リットン調査団	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		352-368	第二次世界大戦	二・二六事件 三国防共協定 日中戦争 第二次世界大戦の勃発 新体制と三国同盟 太平洋戦争の始まり 戦局の展開 敗戦	二・二六事件 広田弘毅内閣 東亜新秩序 大東亜共栄圏 日米交渉 ミッドウェー海戦 原爆投下、ポツダム宣言	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		369-379	占領と改革	戦後世界秩序の形成 初期の占領政策 民主化政策 政党政治の復活 日本国憲法の制定	国際連合 GHQによる占領 五大改革指令 政党の復活 日本国憲法	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2 学期 期末 考查	占領下の日本	379-385	冷戦の開始と講和	冷戦体制の形成と東アジア 占領政策の転換 朝鮮戦争と日本 講和と安保条約 独立回復後の国内再編	冷戦構造 経済安定九原則 国内経済への影響 サンフランシスコ平和条約 講和条約後の日本	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	高度成長の時代	386-392	55年体制	55年体制の成立 安保条約の改定 保守政権の安定	自由民主党の結成と鳩山内閣 岸信介内閣 池田勇人内閣、佐藤栄作内閣	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	激動する世界と日本	392-401	経済復興から高度成長へ	朝鮮特需と経済復興 高度経済成長 大衆消費社会の誕生 高度成長のひずみ	特需景気、神武景気 岩戸景気、いざなぎ景気 オリンピック東京大会 四大公害訴訟	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		402-409	経済大国への道	ドル危機と石油危機 高度経済成長の終焉 経済大国の実現 バブル経済と市民生活	アメリカ、ニクソン政権 田中角栄内閣 減量経営、貿易摩擦 バブル経済と市民生活	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		409-415	冷戦の終結と日本社会の動揺	冷戦から内戦へ 55年体制の崩壊 平成不況下の日本経済	冷戦の終結、湾岸戦争 細川護熙内閣 複合不況	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 入試問題演習を通して、原始古代から近現代までの総復習を行う。 </div>						
3 学期	入試対策			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 入試直前、共通テスト対策、入試問題演習、日本史総確認 </div>		

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 3～8 組 文コース	教科	地理歴史	科目	地理演習(選択)
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	現代世界の諸地域について、成因や背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。				
教材	『新詳地理B』 帝国書院				
副教材等	【必携】『新詳高等地図』 帝国書院 【必携】『新編 地理資料 2015』 とうほう 【あると便利なもの】 『地理 B 用語集』山川出版社 『地理統計要覧 2015 年度版』二宮書店				

1. 学習内容

地理は系統地理と地誌(特定の地域を全体的に把握すること)とに分類されます。さらに系統地理は自然分野と人文分野に分類することができます。内容が多岐にわたっていますが、地表で起きている現象に着目する点では共通しています。

3 年次では、1 学期中間考査までに人文分野(人口・都市・民族問題等)を学習し、それ以降は 2 年間の総復習も兼ね地誌を学習します。

授業は基本的には板書形式(チョークは白・黄・赤の 3 色を使用)で行ないますが、地誌やテーマ学習の際にはプリントを使用します。

2. アドバイス

※地理ができるようになるポイント

①社会科(地理)は単なる暗記教科だと考えている者がいます。そのような考えは間違っています。地名や用語、現象を暗記することも大事ですが、それらには必ず論理的な裏づけがあることを忘れないでください。ですから、授業の際には「なぜ？」という発想を常に持ち取り組んでください。

②授業では多くの地名が出てきます。また新聞やテレビでも世界の様々な地域の情報が伝えられます。それらについて位置がわからなかったら必ず地図帳で位置を確認する習慣をつけましょう。地名だけわかっても位置がわからなければ話になりません。なお、テスト前には白地図を配布しますので有効に使用してください。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
授業態度

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄		
1学期中間考査	人口・村落・都市	159-218	世界の人口	・人口分布、構成	○主要各国の人口の分布や構成について理解すること。	<input type="checkbox"/>		
			人口問題	・人口問題	○人口問題をさまざまな側面から捉えることができる。	<input type="checkbox"/>		
			村落と都市	・村落の発達 ・村落の形態、機能 ・都市の立地、構造 ・都市の機能、生活	○村落の立地条件について理解する。	<input type="checkbox"/>		
			都市・居住問題	・都市問題 ・都市計画 ・入試問題演習	○村落の発達や形態、機能について理解する。 ○都市の立地条件や機能について理解し、それぞれ代表的な都市を知る。 ○都市が抱えている問題をさまざまな側面から捉えることができる。	<input type="checkbox"/>		
			生活文化	・生活文化の地域的差異 (衣食住)	○各国で行われている都市計画の内容について理解する。	<input type="checkbox"/>		
			民族と宗教	・世界の民族・言語・宗教	○地域の文化について、さまざまな側面から理解する。	<input type="checkbox"/>		
			現代世界の国家	・国家と領域 ・国境 ・国家の種類	○主要な宗教の特色を理解し、宗教と生活との関わりについて理解する。	<input type="checkbox"/>		
			民族・領土問題	・世界の民族・領土問題 ・入試問題演習	○国家の領域や種類について理解する。 ○さまざまな種類の国境について理解する。 ○世界の民族・領土問題について、背景をふまえて過去の紛争や現状について理解する。	<input type="checkbox"/>		
								<input type="checkbox"/>
								<input type="checkbox"/>
								<input type="checkbox"/>

時期		教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査		228-265	東アジア地誌 東南アジア地誌 南アジア地誌 西アジア地誌 中央アジア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	<input type="checkbox"/>
2学期中間考査	現代世界の諸地域	266-288	アフリカ地誌 ヨーロッパ地誌 ロシア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査		289-317	アングロアメリカ地誌 ラテンアメリカ地誌 オセアニア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	<input type="checkbox"/>
3学期	入試対策		センター対策演習 私大対策演習	入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。		<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	国語	科目	国語表現(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	表現学習、大学入試問題演習を通じて、高度な表現力、読解力を養成する。				
教材	教科書「国語表現」(第一学習社)				
副教材等	※ 教員が準備したプリントを適宜使用する。				

1. 学習内容

- ・ 教科書に沿った学習活動により表現力を高めるとともに、進学に向けての問題演習等を通じて高度な読解力を併せて身につける。
- ・ 小論文にも活用できる表現力を身につける。
- ・ 入試問題演習(現代文、古典)にも積極的に取り組む。

2. アドバイス

教科書の内容で基礎事項を確認するとともに、積極的に課題や問題演習に取り組むこと。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査、提出物等

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査		6頁	表現の基礎	「文章を書く意味」	文章を書くとはどういうことか知る。	<input type="checkbox"/>
		154頁	表現の探求	「時間の見方を変えるとき」 「皐月」 模試・過去問演習	評論文の読解の基礎を固める。 小説文の読解の基礎を固める。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査		102頁	表現の実践(四)	「小論文」	「小論文」の基本をマスターする。	<input type="checkbox"/>
		134頁	表現の探求	「敬語の分類」 付録 模試・過去問演習	敬語法の基礎を固める。 文章表現の基礎を確認する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
夏休み						
2学期中間考査		124頁	表現の探求	「日本語の特徴」	日本語について理解を深める。	<input type="checkbox"/>
		138頁		「ニュアンスを変える助詞」		
		18頁	表現の基礎	「わかりやすい表現」	文章表現力を高める。	<input type="checkbox"/>
		22頁 26頁		「表現の工夫」 「描写の方法」 模試・過去問演習		
2学期期末考査		149頁	表現の探求	「古語雑談」 模試・過去問演習	日本語について理解を深める。	<input type="checkbox"/>
		38頁	表現の実践(一)	「メールか手紙か」	通信文について理解を深める。	<input type="checkbox"/>
		64頁	表現の実践(二)	「レポートを書く」 模試・過去問演習	記録文について理解を深める。	<input type="checkbox"/>
冬休み						
3学期		72頁	表現の実践(三)	「考えを発表する」 模試・過去問演習	意見の発表方法について考える。	<input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	公民	科目	倫理(選択)
				単位数	2
「学び」の 目的とねらい	先哲の思想を学び、知識を得るとともに、自らの生き方を模索し、社会の一員であることの自覚を持つ。				
教材	『高等学校 改訂版 倫理』 第一学習社				
副教材等					

1. 学習内容

センター試験や私大入試で、主に政経・倫理(政治・経済、現代社会でも可)を受験科目に考えている人が対象の講座です。1学期と2学期で、基本事項の習得を目指す講義です。補助教材を使って單元ごとに学習内容を整理して、その分野の問題演習で基礎的内容を身につけます。

3学期は問題演習が中心の授業となります。センター試験に対応するために、政経・倫理の過去問題・センター予想問題や、私大の入試問題から精選して演習をします。定期考査は問題演習の中から半分、入試問題から半分出題し、常に実践力を養います。毎回の演習をしっかりと行えば、結果はついてきます。

2. アドバイス

【予習】必ず前回の授業のノートを見直して、定着を図りましょう。

【復習】講義中に問題演習があります。次回までに必ず解けるように見直しましょう。同じ内容の問題が出題されたら、必ず解けるようにしておくことが本番の試験で高得点につながります。

【その他】入試問題は全範囲からの出題です。定期考査のような出題範囲だけを覚える、といった姿勢で取り組むと実力がつきません。学んだ範囲を忘れていないか、常に振り返ってチェックする姿勢が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

小テスト

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	第1章 青年期の課題と自己形成 ／ 第2章 人間としての自覚	6-18	第1章 青年期の課題と自己形成	① よく生きることを求めて ② 青年期の課題 1. 青年期とは何か 2. 青年期の至高と感情 3. 青年期の人間関係 4. 青年期の自己形成 入試実践問題演習	アリストテレス ルソー、レビン、エリクソン 防衛機制 イニシエーション	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		19-34	第2章 人間としての自覚	① ギリシャの思想 1. 哲学の形成 2. ソクラテス 3. プラトン 4. アリストテレス 5. ギリシャ思想の展開	フィロソフィア 無知の知 イデア、四元徳 中庸(メソテース) ストア派、新プラトン主義	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査		35-70	第2章 人間としての自覚	② キリスト教 1. ユダヤ教の世界 2. イエス 3. キリスト教の発展 ③ イスラーム ④ 仏教 1. インドの思想文化 2. ゴータマの教説 3. 仏教思想の展開 ⑤ 中国の思想 1. 中国の思想文化 2. 儒家の思想 3. 道家の思想 入試実践問題演習	ヤハウエ、旧約聖書、十戒 新約聖書、アガペー 三位一体、スコラ哲学 アッラー、クルアーン ヒンドゥー教、ヴェーダ ダルマ、四諦八正道 大乘仏教、上座部仏教 儒教、道教、諸子百家 孔子、孟子、朱子学 老荘思想	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		センター試験対策 私大入試対策	センター試験対策問題 1回 センター試験対策問題 2回 私大入試対策問題 1回 私大入試対策問題 2回		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 3～8 組 文コース	教科	公民	科目	政治・経済(選択)
				単位数	2
「学び」の 目的とねらい	政治・経済分野の知識を吸収し、政治的な見方や考え方を養い、自分の意見を主張するとともに異なる意見を理解し尊重する。グローバルな視点から経済のしくみを理解する。				
教材	『高等学校 改訂版 政治・経済』 第一学習社				
副教材等					

1. 学習内容

センター試験や私大入試で、主に政経・倫理(政治・経済、現代社会も可)を受験科目に考えている人が対象の講座です。1 学期と 2 学期で、基本事項の習得を目指す講義です。補助教材を使って單元ごとに学習内容を整理して、その分野の問題演習で基礎的内容を身につけます。

3 学期からは、問題演習が中心の授業となります。センター試験に対応するために、過去問題・センター予想問題や、私大の入試問題から精選して演習をします。定期考査は問題演習の中から半分、入試問題から半分出題し、常に実践力を養います。毎回の演習をしっかり行えば、結果はついてきます。

2. アドバイス

【予習】必ず前回の授業のノートを見直して、定着を図りましょう。

【復習】講義中に問題演習があります。次回までに必ず解けるように見直しましょう。同じ内容の問題が出題されたら、必ず解けるようにしておくことが本番の試験で高得点につながります。

【その他】入試問題は全範囲からの出題です。定期考査のような出題範囲だけを覚える、といった姿勢で取り組むと実力がつきません。学んだ範囲を忘れていないか、常に振り返ってチェックする姿勢が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

小テスト

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法	6-68	第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法	①政治と法の機能 ②人権保障と法の支配 ③議会制民主主義と世界の政治の体制 ④日本国憲法の基本原則 ⑤平和主義と自衛隊 ⑥基本的人権の保障と新しい人権 ⑦国会の組織と機能 ⑧内閣の機構と行政 ⑨裁判所の機能と司法制度 入試実践問題演習	国家の三要素、主権の意味 市民革命、社会契約説、 人権保障、国民主権、 権力分立、法の支配 大日本帝国憲法と日本国憲法 シビリアンコントロール 自由権、平等権、社会権、 参政権、請求権 権力分立、国会の地位、組織、 権限、衆議院の優越 内閣の組織、内閣の権限、 司法権、司法権の独立、 違憲審査制	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		69-83	第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法	⑩地方自治制度と住民の権利 ⑪政党政治と選挙制度 ⑫民主政治における世論の役割	地方参政権と住民参加 選挙の四原則、選挙区制 行政国家、官僚政治 マスメディア	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	第2章 現代国際政治と日本	84-112	第2章 現代の国際政治と日本	①国際社会と国際法 ②国際連合の組織と役割 ③国際政治の動向 ④国際紛争と難民問題 ⑤軍備管理と軍縮 入試実践問題演習	国際法、グロティウス 国際連合の成立と組織 冷戦、デタント、平和共存 NATO、デタント、第三世界 地域紛争、パレスチナ問題 PTBT、NPT、SALT、 INF 全廃条約、START、CTBT	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		センター試験対策 私大入試対策	センター試験対策問題 1回 センター試験対策問題 2回 私大入試対策問題 1回 私大入試対策問題 2回		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	理科	科目	文系理科演習 化学演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	化学的な研究がいかに社会に役立っているかを意識し、進路決定の一助とする。				
教材	【必携】…『化学』数研出版(高校2年次に使用していたもの) 『化学基礎』数研出版(高校1年次に使用していたもの)				
副教材等	【必携】…化学基礎授業ノート ※高校1年次に自分で筆記したもの 化学授業ノート ※高校2年次に自分で筆記したもの				

1. 学習内容

1 学期は既習範囲の計算問題演習を行います。2 学期は有機化合物の復習と演習および高分子化合物の学習を行います。同時に毎授業時に重要事項の暗記を課し、知識の定着を図ります。

2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・出される課題、指示された小テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(出席・小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	物質の変化		理論化学の 総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・物質量と化学反応式 ・酸と塩基の反応 ・化学反応とエネルギー ・酸化還元反応 ・電池と電気分解 ・物質の構成 ・粒子の結合と結晶の構造 ・三態と状態変化 ・気体 ・溶液 ・化学反応の速さと仕組み ・化学平衡 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な問題が解けるようになる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	物質の変化		理論化学の 総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・物質量と化学反応式 ・酸と塩基の反応 ・化学反応とエネルギー ・酸化還元反応 ・電池と電気分解 ・物質の構成 ・粒子の結合と結晶の構造 ・三態と状態変化 ・気体 ・溶液 ・化学反応の速さと仕組み ・化学平衡 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター試験問題、入試頻出問題が解けるようになる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

3 学 期	入 試 対 策		化 学 基 礎 ・ 化 学 総 復 習	セ ン タ ー 試 験 対 策 演 習 2 次 ・ 私 大 対 策 演 習	・ セ ン タ ー 試 験 レ ベ ル の 問 題 が 解 け る よ う に な る 。 (ハ イ レ ベ ル ク ラ ス は 、 私 大 ・ 国 公 立 レ ベ ル を 含 む 。)	□
-------------	------------------	--	------------------------	--	--	---

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 3～8 組 文コース	教科	理科	科目	文系理科演習 生物演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	生物学の発展がどのように社会に貢献しているのかを知る。				
教材	『生物』東京書籍 『ニューグローバル生物基礎＋生物』東京書籍				
副教材等	【必携】『新課程 フォトサイエンス生物図録』数研出版 【必携】問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 【必携】『改訂版 リード Light ノート生物』数研出版 問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 生物基礎(高1)・生物(高2)の授業プリントすべて				

1. 学習内容

生物の学習内容のうち、2 年次の生物の授業で学習していない範囲を学習するとともに、並行して生物基礎と生物の演習を進めていきます。

生物の新しく学習する範囲(教科書第6編生物の進化と系統)を1学期までに学習し終えます。同時に、生物基礎と生物の共通テスト演習を行い、2 学期前半までに基本的な入試問題を解く力を身につけます。

2 学期は国公立二次試験および難関私大入試対策として、実験考察問題や記述式の演習を行います。

スタンダードクラスとハイレベルクラスの合同授業であり、理系の生物演習と同一内容です。

2. アドバイス

大学入試までの学習段階

第 1 段階: リード Light 問題集 がひと通り解ける。記述式の穴埋め問題が解ける。

第 2 段階: ニューグローバル問題集の基本問題が解ける。

第 3 段階: ニューグローバル問題集の記述問題が解ける。

第 4 段階: ニューグローバル問題集の発展問題が解ける。

1, 2 年次にしっかりと学習した者は、第1段階までクリアしているはずですが、宿題や小テストが多いですが、12 月までに第 3 段階または第 4 段階にまでレベルアップできるよう、一緒に頑張りましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	生物の進化と系統	373-399 教科書	生命の起源と生物の変遷	生命の起源 生物の変遷	化学進化の流れ DNAワールドとRNAワールド 初期の生物の変遷 細胞内共生 示準化石 古生代・中生代・新生代の生物の変遷	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		400-421 教科書	進化のしくみ	進化のしくみ	人類の出現と進化 突然変異 自然選択 相同器官と適応放散 遺伝子プールと遺伝的浮動 ハーディー・ワインベルグの法則 種分化の要因 進化論の変遷 分子進化と中立説	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	復習	152-200 ニュークローバル	4編 生命現象と物質	8章 生体物質と細胞 9章 生命現象を支えるタンパク質 10章 代謝とエネルギー	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	生物の進化と系統	422-460 教科書	生物の系統	生物の分類と系統 原核生物 原生生物 植物 動物 菌類	分類の単位 分子系統樹 界・ドメインによる分類 原核生物の特徴 原生動物の特徴 植物の特徴 動物の特徴 菌類の特徴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

	遺伝子・発生	118-138 教科書	バイオテクノロジー	バイオテクノロジー	遺伝子組換え トランスジェニック生物 PCR法 サンガー法 母性効果遺伝子 ホメオティック遺伝子	<input type="checkbox"/>
		182-187 教科書	発生をつかさどる遺伝子			<input type="checkbox"/>
	復習	205-299 ニューグロ ーバル	5編 遺伝子のはたらき 6編 生殖と発生	11章 遺伝情報の発現 12章 遺伝子の発現調節 13章 バイオテクノロジー 14章 生殖と配偶子形成 15章 動物の発生 16章 動物の発生のしくみ 17章 植物の発生	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
夏休み			夏期講習:入試問題演習			
2学期中間考査	復習	304-402 ニューグロ ーバル	7編 生物の環境応答 8編 生態と環境 9編 生物の進化と系統	18章 動物の刺激の受容と反応 19章 動物の行動 20章 植物の環境応答 21章 個体群と生物群集 22章 生態系と生物多様性 23章 生物の変遷と進化のしくみ 24章 生物の系統	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習	1章~17章 プリント	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期期末考査	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習 発展問題	18章~24章 プリント 1~24章	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける 応用問題が解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
冬休み			冬期講習:センター・私大演習			
3学期	入試対策	全範囲	全範囲	入試問題演習	入試問題が解ける	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	外国語	科目	中国語
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	①中国語(普通話)の正しい発音をマスターする。 ②基本となる文法を学習する。				
教材	授業時に指示する。				
副教材等	必要に応じてプリントを配布。				

1. 学習内容

中国語の簡単な会話表現を習得すること、また、中国語を通して広く中国についての知識を深めていくことを最終目標とします。

中国語の学習で最も難しいとされているのは、発音です。中国語の特徴を理解し、粘り強く学習を続けることにより、正しい発音を身に着けることを目指します。そのため、一学期の授業では、繰り返し発音の練習をします。同時に、中国語の簡体字の学習を行います。

二学期からは、会話を中心とした教科書の本文に入ります。様々な表現を学びながら、基本的な会話を暗唱し、応用できることを目標とします。また、中国語の基本的な文法を理解し、簡単な作文ができるようにします。さらに、中国の伝統行事や中国文化について、様々な補助教材を用いて学習を深めていきます。

2. アドバイス

中国語の授業では、毎回、大きな声で何度も何度も発音練習や音読を行います。家庭学習でも、繰り返し、練習をしてください。それが、中国語の習得の一番の近道にもなります。

また、授業中には、小テストや暗唱テスト、調べ物学習やその発表なども行います。学んだ中国語を旅先で、日常で活用できることを目指し、ぜひ、積極的に頑張りましょう！！

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・ 授業態度 / ・ 実技試験(発音試験) / ・ 小テスト/暗唱テスト
- ・ 提出物

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	発音の習得・		中国語基礎知識 中国語の発音	自分の名前 声調 単母音 子音 複母音 鼻母音 アル化 数字	自分の名前を中国語で言うことができる。 声調の区別ができる。 有気音, 無気音の区別ができる。 正しい発音を理解する。 様々な単語をピンインで書け、発音できる。 様々な簡体字を書ける。 数字を言うことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	動詞述語文		第一課 いろいろな挨拶 第二課 名前・身分・国籍 第三課 指示代名詞と色 第四課 どこからやってきましたか？	人称代名詞／挨拶 疑問文①／中国の姓、日本の姓／身分／国 指示代名詞／疑問文② ／“的”の用法 疑問文③／親族関係図／数字	人称代名詞を覚える。 様々な挨拶ができる。 疑問文①の使い方を理解し、応用できる。 中国人と日本人の姓を中国語で言える。 様々な身分を言うことができる。様々な国籍を言うことができる。 指示代名詞を覚える。 疑問文②の使い方を理解し、応用できる。 “的”の用法を理解し、応用できる。 疑問文③を理解し、応用できる。 親族関係図を覚える。 様々な数字表現を覚える。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
夏休み			●宿題なし			

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄		
2学期中間考査	形容詞述語文		第五課 家族紹介	「所有」を表す“有”／ 疑問文④	否定の“不”と“没有”を理解する。 様々な疑問詞の使い方を理解し、応用できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
			第六課 家族紹介2	量詞／干支／年をあら わす文／“几”と“多少”	量詞の使い方を理解する。 干支を覚える。 年をあらわす文を理解し、応用できる。 “几”と“多少”の使い分けができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
			第七課 自己紹介	数字／日付、曜日を表 す文／嗜好の尋ね方・ 答え方／疑問文⑤	数字表現を理解し、応用できる。 日付、曜日をあらわす文を理解し、応用できる。 嗜好の尋ね方と応え方ができる。 11 以上の数字を言うことができる。 日付、曜日などを言うことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
			まとめ	自己紹介文の作成と発 表／他己紹介	これまで学んだことをまとめ発表する。 相手の話を聞き取ることができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
2学期期末考査	応用編①		第八課 趣味嗜好	様々な形容詞／助動 詞①／時刻をあらわす 文	様々な形容詞を覚え、応用できる。 助動詞を理解し、応用できる。 時刻の表し方を理解し、応用できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
			第九課 予定	様々な疑問文	様々な疑問文の使い方を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/>		
			第十課 学校	様々な疑問文②／前 置詞(介詞)“离”／い	様々な疑問文の使い方を学び、応用できる。 前置詞“离”の使い方を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
			第十一課 食事	いろいろな動詞	いろいろな動詞を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/>		
			第十二課 買い物	食事の場面での様々 な表現を学ぶ。	食事の場面での表現を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/>		
			第十三課 病気	買い物の場面での 様々な表現を学ぶ。	買い物場面での表現を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/>		
			第十四課 地図	病気の時の様々な表 現を学ぶ。	病気の場面での表現を学び、応用できる。	<input type="checkbox"/>		
			第十五課 伝統文化	地図を見て目的地を目 指す。 中国の伝統文化を学 ぶ。	地図を使い、目的地へ到着できる。 中国の様々な伝統文化を学び、理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
		冬休み		●宿題なし				

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	応用編②		発表 映画鑑賞	これまで学んだ表現を使い、発表する。 中国語の映画を鑑賞し、中国および中国文化についての理解を深める。	発表会に向けて、準備をし、発表する。 他の人の発表を理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	数学演習 I A	科目	数学 I A(選択)
				単位数	4
教材	ベーシックスタイル I A(数研出版)または シニア数学演習 I A II B(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	Hi-PRIME I A(東京書籍) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他				

1. 学習内容

1 学期は、「ベーシックスタイル I A」を使って、定番問題を中心とした演習をし、2学期途中からは共通テスト対策を中心とした演習を行います。

大学受験に備え、近年出題された大学入試問題の中から最頻出問題を厳選して扱います。

また、共通テスト対策も行います。

さらに、学習内容をすべてこなせる生徒に対しては、別途ハイレベルの問題集を購入してもらいます。

2. アドバイス

数学 I、数学 A の教科書レベルはマスターしていることが前提になります。したがって、重要な公式や基本的な計算については確実に理解し、復習しておく必要があります。まずは例題の模範解答を理解し、それを参考に類題を解けるようになることを目指します。

その際、どのような公式や考え方が利用されているのかに注目するようにしましょう。

解答を書くときには途中式や考え方を丁寧に書くことで、復習するときに役立ちますし、ケアレスミスを防ぐこともできます。見た目にも美しくわかりやすい解答を書くよう心がけましょう。

なお、ハイレベルな内容を希望する生徒は、別途課題等もあります。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物・小テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考査			第1章 数と式 第2章 2次関数	整式の展開・因数分解 根号を含む式の計算 整数部分・小数部分 命題の証明 グラフの平行移動・対称移動 2次関数の最大・最小 2次関数の決定・2次不等式 放物線と直線の関係 2次方程式の解の判別	問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			第3章 図形と計量 第4章 データの分析 第5章 場合の数と確率	三角比の相互関係 正弦定理・余弦定理 三角形の面積 円に内接する四角形 空間図形への応用 散布図と相関係数 場合の数・順列・組合せ 同じものを含む順列・確率 独立・反復試行の確率 条件付き確率	問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 学期 中間 考査			第6章 図形の性質 第7章 整数の性質	三角形の内心 チェバ・メネラウスの定理 円の性質・方べきの定理 約数と倍数・記数法 最大公約数・最小公倍数 互除法と不定方程式・n進法	問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。 問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			ベーシックスタイル総復習 共通テスト対策	共通テスト I A の対策問題	Basic Styleの復習をする。 共通テスト I A に対応できる実力をつける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期			共通テスト対策 私大対策 過去問チャレンジ	共通テスト I A の仕上をする。 私大を中心に過去問にチャレンジする。	受験問題に対応できる実力をつける。 受験問題に対応できる実力をつける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年3～8組 文コース	教科	数学演習	科目	数学ⅠAⅡB(選択)
				単位数	4
教材	ベーシックスタイルⅠAⅡB(数研出版)または シニア数学演習ⅠAⅡB(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	Hi-PRIMEⅠAⅡB(東京書籍) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他				

1. 学習内容

数学演習は1学期にⅡ・Bを中心とした演習、2学期にⅠ・Aを中心とした演習を行います。入試の基礎問題に慣れ、解法までの記述の仕方等も学習します。演習問題を解きます。出来なかったものは宿題となります。

2学期の後半からは、共通テスト対策を中心に、私大入試問題にもチャレンジします。

さらに、学習内容をすべてこなせる生徒に対しては、別途ハイレベルの問題集を購入してもらいます。

2. アドバイス

「数学が難しい」と言う生徒の7～8割は、実は公式をしっかりと覚えていないのです。

まずは、

- ① 基本事項をしっかりと理解すること。(公式をきちんと覚える)
- ② 問題を解く過程で、どんな状況の時に、どの公式を使うのかをしっかりと押さえること。
- ③ 計算力をつけること。

①～③を達成するには、たくさん問題に触れ、たくさん問題を解くことです。数学を通じて、自分の頭をで考える習慣に身につけましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物・小テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄	
1学期中間考査			数学Ⅱ・B 第8章 式と証明	二項定理、整式の除法、分数式の計算	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				恒等式、等式の証明	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				不等式の証明	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			第9章複素数と方程式	複素数とその計算	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				剰余の定理・因数定理	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				種々の方程式の解法	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			第10章 図形と方程式	点・直線・円	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				曲線と直線	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				軌跡・領域	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				図形と式の種々の問題	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				第11章 三角関数	三角関数	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				第12章 指数・対数関数	指数関数・対数関数	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査			数学Ⅱ・B 第13章 微分法・積分法	導関数と接線	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				関数の極値・最大・最小	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				最大・最小(微分法)	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				方程式・不定式への応用式と計算、式の値	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				積分の計算・面積	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				定積分で表された関数	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			第14章 ベクトル	ベクトルと平面図形	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				ベクトルと空間図形	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			第15章 数列	等差・等比数列	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				種々の数列	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				漸化式と数列	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
				数学的帰納法	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
	数学Ⅱ・Bのまとめ	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>				

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄			
2学期中間考査			第1章 数と式	式の計算、式の値	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
			第2章 2次関数	1次不等式	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				命題と集合	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				関数とグラフ	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				関数の最大・最小	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				2次方程式、2次不等式	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
			第3章 図形と計量	2次関数とx軸の共有点	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				三角比の基本	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				三角比と図形	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				第4章 データの分析	場合の数、順列	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>		
第5章 場合の数と確率	データの分析	問題をすべて解く。		<input type="checkbox"/>					
			組合せ、二項定理	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
			確率、条件付き確率	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
2学期期末考査			数学Ⅰ・A	図形の性質 約数と倍数 不定方程式 整数の性質の種々の問題 数学Ⅰ・Aのまとめ	問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
			第6章 図形の性質				問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			第7章 整数の性質				問題をすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			共通テスト対策Ⅰ・A				共通テスト実践問題	問題を理解して解く。	<input type="checkbox"/>
			共通テスト対策Ⅱ・B				共通テスト実践問題	問題を理解して解く。	<input type="checkbox"/>
3学期			共通テスト・私大対策 入試問題演習	共通テストの仕上げをする。	共通テストの問題に対応すべく実力を付ける。	<input type="checkbox"/>			
				私大を中心に過去問にチャレンジする。	受験問題に対応できる実力を付ける。	<input type="checkbox"/>			

2020 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～8 組	教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。				
教材	『UNICORN English Expression 2』(文英堂)				
副教材等	【必携】 ・『総合英語 Evergreen』(いっぴな書店)』 ・辞書				

1. 学習内容

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。同時に、事物に関する随筆や論説文を読み、未知語を推測しながら情報や考えを理解したり、論理展開をとらえる学習をします。

また、読み書きをした内容や学んだこと、経験したことに基づいて、情報や考えなどについて話し合い、意見交換をし、それを簡潔に英語で書き表す学習をします。そして、その内容の口頭発表や紙面での発表につなげます。

社会問題・新聞記事などにも興味を広げ、背景知識を増やし、それらに関して自分の言葉(英語)でのアウトプットを目指します。

2. アドバイス

①コツコツトレーニングすることを怠らないこと。

英語は実技教科なので、何度も練習することが大切です。苦手なことでも、練習すれば必ず出来るようになります。バスケットボールで考えてみましょう。ドリブルやシュート、パスの基礎ができていないのに、試合に勝つことはできませんよね。授業で正しいドリブル、シュート、パスのやり方を覚え、自分が苦手なところを練習し、実力がついて初めて試合(定期考査や英検など)で勝つことが出来るのです。復習する時に何度も音読をするなど、地味なトレーニングを怠らないようにしましょう。

②高校3年生で英検2級以上を取得することを目標としましょう。また、国際系統の学部を志望する人は英検準1級を目指してトレーニングしましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

・平常点(小テスト・発表・宿題・課題・提出物・授業態度)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	パラグラフリーディングを通して、パラグラフの構成を確認する。	8-9	LESSON 1 今日の英語	「比較・対照」のパラグラフ	「比較・対照」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	<input type="checkbox"/>
		10-11	LESSON 2 益川敏英	「時間的順序」のパラグラフ	「時間的順序」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	<input type="checkbox"/>
		12-13	LESSON 3 ポリティカル・コレクトネス	「具体例・例証」のパラグラフ	「具体例・例証」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	<input type="checkbox"/>
		14	BUILDUP 1 句動詞 1	on, over, away, along を含んだ様々な句動詞	動作や状態の継続・進展を表す on, over, away, along を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/>
		16-17	LESSON 4 禁煙対策	「原因・結果」のパラグラフ	「原因・結果」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	<input type="checkbox"/>
		18-19	LESSON 5 ギャップイヤー	「意見と理由」のパラグラフ	「意見と理由」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	<input type="checkbox"/>
		20	BUILDUP 2 句動詞 2	on, up, off, in[into] を含んだ様々な句動詞	動作や状態の開始を表す on, up, off, in[into] を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/>
		24-27	LESSON 6 高齢化社会	「確実性・推量」「予測・期待」を表す表現 「時制の一致」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 高齢化社会についての英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		28-31	LESSON 7 広告と心理	・「結果」「言い換え」を表す表現 ・「関係代名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 広告と心理についての英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		32-33	BUILDUP 3 句動詞 3	out, off, down, away を含んだ様々な句動詞	動作や状態の中止・終了を表す out, off, down, away を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期期末考査	機能表現や間違えやすい文法事項を学習し、論理構成を意識しながらまとまった英文を書く。	34-37	LESSON 8 地球温暖化	「類似」「義務・必要」を表す表現 「代名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 地球温暖化についての英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		38-41	LESSON 9 情報科学技術	「部分否定」「強調」を表す表現 「動名詞, to 不定詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 情報科学技術について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		42-45	LESSON 10 食物	「時を表す構文」「情報の追加」を表す表現 「接続詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 食物についての英文を書いたり聞いたりする。 肉を食べる習慣にはいくつか問題があるが、だれもが肉食主義者になるべきかについて、ディベートを行う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		48-51	LESSON 11 スポーツ	「付帯状況」「頻度」を表す表現 「名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 スポーツについての英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		52-55	LESSON 12 遺伝子工学	「条件」「驚き」を表す表現 「There is 構文」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 遺伝子工学についての英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		56-57	BUILDUP 4 句動詞 4	up, out を含んだ句動詞	物や状態の出現・発生を表す up, out を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	機能表現や間違えやすい文法事項を学習し、論理構成を意識しながらまとめた英文を書く。	58-61	LESSON 13 持続可能な社会	「例示」「要求」を表す表現 「受動態」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 持続可能な社会について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		62-65	LESSON 14 グローバルゼーションと言語	「原因と結果」「譲歩」を表す表現 「接続詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 グローバルゼーションと言語について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		66-69	LESSON 15 24 時間社会	「譲歩」「可能性」を表す表現 「副詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 24 時間社会について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		72-75	LESSON 16 宇宙	「比較」「賛成・反対」を表す表現 「冠詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 宇宙について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		76-79	LESSON 17 大学	「後方照応」「理由」を表す表現 「冠詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 大学について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		80-81	BUILDUP 5 句動詞 5	up, out を含んだ句動詞	物や規模の増加, 減少, 程度の上昇, 低下を表す up, down, out, off を含んだ句動詞をつかみ, 意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		82-85	LESSON 18 生物多様性	「数量」「失望」を表す表現 「関係副詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 生物多様性について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		86-89	LESSON 19 芸術	「譲歩」「使役」を表す表現 「時制」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 芸術について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		90-93	LESSON 20 医療倫理	「許可」「禁止」を表す表現 「動名詞, to 不定詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 医療倫理について英文を書いたり聞いたりする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2 学期 期末 考查	これまで に身に 付けて きた語 い・表 現・文 法を用 いて、 典型的 なパラ グラフ のパタ ーンに 従って ライテ ィング をする。	98-101	LESSON 21 働く女性	「比較・対照」のパラ グラフ 「主題文」の特徴	パラグラフの構造を確認・理解する。 日独英の既婚男性が家事をする割合のグ ラフから学んだことをパラグラフで書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		102-105	LESSON 22 音楽の売上げ	「時間的順序」のパラ グラフ 「アウトライン」の書き 方	パラグラフの構造を確認・理解する。 ある歌番組の視聴率の推移のグラフを見 て学んだことをパラグラフで書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		106-107	BUILDUP 6 句動詞 6	out, up, through, over を含んだ句動詞	動作の完了・完全・徹底を表す out, up, through, over を含んだ句動詞をつかみ、 意味とイメージを押さえる。	<input type="checkbox"/>
		108-111	LESSON 23 最先端医療	「具体例、例証」のパ ラグラフ 「支持文」の種類	パラグラフの構造を確認・理解する。 先進国の医師の数と病院ベッド数のデー タを見て学んだことをパラグラフで書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		112-115	LESSON 24 デジタル時代の 矛盾	「原因・結果」のパラ グラフ 「結語」の種類	パラグラフの構造を確認・理解する。 ブログに投稿される言語の割合に関する データから学んだことをパラグラフで書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		116-119	LESSON 25 察しの文化	「分類」のパラグラフ パラグラフの「統一 性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 人の話の聞き方に3つのタイプがあるとい う表を読み取り、パラグラフで書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		120-121	BUILDUP 7 句動詞 7	out, up, on, across, into を含ん だ句動詞	発見・遭遇を表す out, up, on, across, into を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメ ージを押さえる。	<input type="checkbox"/>
		122-125	LESSON 26 身ぶり	「指示・手順」のパラ グラフ パラグラフの「結束 性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 ロジックツリーを参考にプレゼンテーショ ンを成功させる方法についてのパラグラフを 書く。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		126-129	LESSON 27 電子投票	「意見と理由」のパラ グラフ 「文の多様性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 選挙の投票率や投票者数のグラフを読み 取り、グラフの内容に合うようにディスカッ ションを進行させる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		130-131	BUILDUP 8 句動詞 8	off, out, in, into を含んだ句動詞	出発、到着を表す off, out, in, into を 含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを 押さえる。	<input type="checkbox"/>
3 学期	入 試 対 策		大学入試問題演 習			

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1～8組	教科	家庭	科目	生活科学(選択)
				単位数	4
「学び」の目標とねらい	これまでの学習を活かし、今の生活、そしてこれから先の生活・人生に活かすことのできる実践力を身につけよう。また、希望進路実現につなげよう。				
教材					
副教材等	【必携】最新家庭基礎 生活を科学する(教育図書) 資料集				

1. 学習内容

高校1年生必修科目「家庭基礎」における「食」分野、「保育・高齢者」分野の学びをさらに深めます。

「食」分野

私たちの日々の生活に必要な「衣食住」のうち、近年最も注目されている「食」分野において、科学的、実践的に学びを深めます。「なぜそうなるのか」という課題意識を持ち、科学的視点から考察し、実生活で応用できる力を身につけます。

「ひと」分野

「ひとの誕生～幼児」の時期を中心に、ひとの成長・発達過程における特徴的な事柄やさまざまな問題を扱います。また、高校生活3年間を振り返る課題に取り組むことで、自己を客観視し、自己や他者の成長を認め合った上で巣立つ準備をします。

2. アドバイス

すべてのことに興味・関心を持ち、意欲的に取り組むこと。
受身ではなく、能動的に授業に参加する姿勢が非常に大切です。
実験・実習も多いので、授業を休まないこと。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点(課題、作品、授業に取り組む姿勢、出席)

4. 学習指導計画「食」分野

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査			五大栄養素 おいしさの科学	五大栄養素の特徴の復習 基本五味・おいしさとは	五大栄養素の特徴を説明できる。 基本五味、おいしさにかかわる要因を説明できる。	<input type="checkbox"/>
			穀類	栄養上の特徴・調理性 米の調理 小麦の調理	各食品の栄養、調理性の特徴を説明できる。特徴を理解して調理を行うことができる。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	食を科学する		いも・でんぷん類	栄養上の特徴・調理性 いも・でんぷん類の調理	学習する中で課題をみつけ、解決に導こうとくふうしている。	<input type="checkbox"/>
			砂糖・甘味料	栄養上の特徴・調理性 砂糖・甘味料の調理		
2学期期末考査			豆類	栄養上の特徴・調理性		
			種実類・野菜類	栄養上の特徴・調理性 種実類・野菜類の調理		
2学期期末考査	食を科学する		し好飲料	し好飲料の種類と特徴 食品添加物 食品実験		
			果実類・きのこ類	栄養上の特徴・調理性 果実類・きのこ類の調理	各食品の栄養、調理性の特徴を説明できる。特徴を理解して調理を行うことができる。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査			藻類・魚介類	栄養上の特徴・調理性 藻類・魚介類の調理	学習する中で課題をみつけ、解決に導こうとくふうしている。	<input type="checkbox"/>
			肉類	栄養上の特徴・調理性 肉類の調理		
2学期期末考査			卵類	栄養上の特徴・調理性 卵類の調理		
			乳類	栄養上の特徴・調理性 乳類の調理		
2学期期末考査			油脂類・菓子類	栄養上の特徴・調理性 お菓子の調理		
			調味料・香辛料	栄養上の特徴・調理性 調味料・香辛料の調理		
3学期			課題研究	課題の追求	現代における食の問題について、多様な視点から捉え、課題解決のための考察をすることができる。身近なところから課題を見つける。	<input type="checkbox"/>

4. 学習指導計画「ひと」分野

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査	社会を担う大人の視点で子どもをとらえる		子どもの発達と大人のかかわりかた	ひとの誕生(妊娠・出産・生命倫理)	ひとの誕生から、からだや社会性の成長・発達について理解する。	<input type="checkbox"/>
				子どもの成長・発達 保育者の役割 家庭保育と集団保育	子どもを育てる立場としての考え方や、家庭保育と集団保育の特徴を理解する。 実習を通して大人としての幼児へのかかわり方を理解する。	<input type="checkbox"/>
●幼児とふれあう[幼稚園実習 第1回:子ども理解(観察重視) 第2回:大人として子どもに接する 幼稚園実習報告会 ●ひとにかかわる内容の課題			実習の成果をまとめ、適切かつ積極的に発表することができる。 ひとにかかわる内容の課題に取り組み、理解を深める。	<input type="checkbox"/>		
2学期期末考査			子どもの生活 児童文化 教育者としてのふるまい 児童福祉 子どもの権利	子どもの生活を理解する。 児童文化とは何か、その特徴について説明できる。 教育者として必要な視点・姿勢を考える。 児童福祉、子どもの権利の歴史、法律について理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
3学期			課題研究	課題の追求	ひとにかかわる社会問題について多様な視点から捉え、課題解決のための考察をすることができる。	<input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	国語	科目	古典B
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	受験、社会人生活、あるいは生涯において生かせる古典読解力を身につける。 学んだことを活用し、センター試験や大学入試問題が解ける。				
教材	『高等学校 古典B』（第一学習社）				
副教材等	①『新全訳古語辞典』（大修館）、②『読解のための必修古典文法』（文英堂）、③ 『漢文必携』（桐原書店）、④『みるみる覚える古文単語』（いいずな書店） 以上昨年度より継続使用。 ⑤別途購入する参考書				

1. 学習内容

- ・ 「古典文法」「古文単語」「古典常識」「漢文句法」「漢文語彙」といった“道具”の扱いに習熟し、古典の読解力を養成する。
- ・ 古文単語テストを定期的実施する。
- ・ 模試過去問、入試過去問等を使用した問題演習を適宜行う。
- ・ 日々の積み重ねこそが、古典読解の高みへ登るための礎となる。
- ・ 地道な学習を大切にし、自らの手で栄光をつかんでほしい。

2. アドバイス

- ・ 予習は必須。字間、行間を広くとって本文を写し、意味調べ、品詞分解、現代語訳（漢文であれば書き下し文と現代語訳）をした上で、授業に臨む。自分で工夫を加えて、復習しやすいノートを作る。
- ・ 古文単語テストに、しっかりと準備した上で臨む。
- ・ 模試の受験後は復習を行い、自分の力を補強する。
- ・ 自身の進路の幅を広げるためにも「古典」を捨てるのではなく、武器に出来るよう意欲的に取り組んで欲しい。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点（小テスト・ノート等の課題・授業態度）

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	物語・史伝	古文 漢文	「物語」 「史伝」	「源氏物語」等 ・古典文法完成 ・古文常識 「史記」等 ・句形まとめ・語彙	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。 漢文 ・語彙、句形の知識を総合的に活用しながら読解する。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	物語・史伝	古文 漢文	「物語」 「史伝」	「源氏物語」等 ・古典文法完成 ・古文常識 「史記」等 ・句形まとめ・語彙	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。 漢文 ・語彙、句形の知識を総合的に活用しながら読解する。	<input type="checkbox"/>
2学期中間考査	入試対策	教科書 参考書 および プリント	教科書・参考書 および 大学入試過去問	古文 ・入試問題演習 漢文 ・入試問題演習	<スタンダード> 過去問センター60%以上の正答率。国公立の傾向把握。 <ハイレベル> 過去問センター65%以上の正答率。国公立の傾向把握。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	入試対策	教科書 参考書 および プリント	教科書・参考書 および 大学入試過去問	古文 ・入試問題演習 漢文 ・入試問題演習	<スタンダード> 過去問センター65%、国公立 55%以上の正答率。 <ハイレベル> 過去問センター70%、国公立 60%以上の正答率。	<input type="checkbox"/>
3学期	入試対策	プリント	重要語や文法の 総まとめテスト および 大学入試過去問	古文・漢文 ・重要古語や句形などアサガクなどのテストを使用して振り返り、最終確認を行う。 古文 ・入試問題演習	<ハイ・スタ共通> ・重要古文単語や古文常識、漢文の句形や重要語など、入試必須の知識は全て頭の中に入れ、理解する。 <ハイレベル> 国公立 65%以上の正答率。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	数学	科目	数学Ⅲ
				単位数	5
「学び」と 学習のねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
教材	教科書「数学Ⅲ Advanced」(東京書籍)				
副教材等	【理系共通】問題集「Hi-PRIME 数学Ⅲ」(東京書籍) はぎ取り式練習ドリル 数学Ⅲ 標準編 (数研出版) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他 【ハイレベル】参考書「チャート式基礎からの数学Ⅲ」(数研出版) 問題集「クリアー数学演習Ⅲ 受験編」(数研出版)				

1. 学習内容

数学Ⅲを①極限・微分・積分(5単位)と②平面上の曲線・複素数平面(4単位)の2つに分けて授業を行う。数学Ⅲでは、①極限・微分・積分を取り扱う。

2学期は、実践的な問題を扱う。共通テスト対策及び私大・2次対策として、テスト＋ゼミ形式で授業を行う。

2. アドバイス

数学Ⅲは、数学ⅠAⅡBの理解が前提になっており、難度も難しくなりますが、『絶対に知識を身につけてやる』という強い意志があれば、しっかり予習・復習もできるし、何とか理解できるので、頑張りましょう。

授業の進み方も、昨年同様、1回の考査につき、50ページ分が試験範囲になりますので、学習計画をしっかり立てて、コツコツ取り組んでいきましょう。

内容が高度になることに目がいきますが、計算力の強化が大事です。

●Hi-PRIME 数学Ⅲで、しっかり基本と計算力を養う。(基礎をバカにしてはいけません。)

●チャート式で、応用力と精神力を養う。

乗り越える山は厳しいですが、頑張って乗り越えましょう。

また、「わからない」ことをそのままにしないで、わかるまで努力する気力と忍耐力が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物、小テスト。その他平常点

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考査		92-110	2節 数列の極限	1.数列の極限	無限数列, 数列の極限值が求められる。	<input type="checkbox"/>
				2.無限等比数列	数列の収束・発散・振動が理解できる。	<input type="checkbox"/>
				3.無限級数	無限級数の収束・発散・和が求まる。	<input type="checkbox"/>
				4.無限等比級数	無限等比級数収束・発散・和が求まる。	<input type="checkbox"/>
				5.いろいろな無限級数	いろいろな無限級数の和と収束・発散がわかる。	<input type="checkbox"/>
		111-132	3節 関数の極限	1.関数の極限	関数での極限が求められる。	<input type="checkbox"/>
				2.三角関数と極限	三角関数の極限が求められる。	<input type="checkbox"/>
				3.関数の連続性	連続であることの条件を理解し、中間値の定理を扱える。	<input type="checkbox"/>
		165	5章 微分の応用			<input type="checkbox"/>
		166-181	1節 接線, 関数の増減	1.接線・法線の方程式	曲線の接線・法線の方程式を求めることができる。	<input type="checkbox"/>
				2.平均値の定理	平均値の定理を理解する。	<input type="checkbox"/>
				3.関数の増減	関数の増減を調べることができる。	<input type="checkbox"/>
				4.関数の極大・極小	関数の値の変化を調べ、極値を求めることができる。	<input type="checkbox"/>
				5.第2次導関数とグラフ	増減・凹凸表を利用してグラフをかくことができる。	<input type="checkbox"/>
		184-197	2節 微分のいろいろな応用	1.最大・最小	最大値・最小値を求めるのに微分法を利用する。	<input type="checkbox"/>
				2.方程式・不等式の応用	微分法を用いて、不等式を証明することができる。	<input type="checkbox"/>
		3.速度・加速度	速度・加速度と微分・積分の関係が理解できる。	<input type="checkbox"/>		
		4.近似式	近似式を扱うことができる。	<input type="checkbox"/>		

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄		
1 学期 期末 考査		199	6章 積分とその応用	1.不定積分の基本公式 2.置換積分法と部分積分法 3.いろいろな関数の不定積分	不定積分の公式を押さえる。 置換積分・部分積分を理解し計算ができる。 分数関数や三角関数を変形して、不定積分を求めることができる。	<input type="checkbox"/>		
		200-213	1節 不定積分			<input type="checkbox"/>		
						<input type="checkbox"/>		
				214-230	2節 定積分	1.定積分	定積分の基本的計算ができる。	<input type="checkbox"/>
					2.定積分の置換積分法	置換積分を理解し、定積分の計算ができる。	<input type="checkbox"/>	
					3.定積分の部分積分法	部分積分を理解し、定積分の計算ができる。	<input type="checkbox"/>	
					4.定積分で表した関数	積分と微分の関係を理解する。	<input type="checkbox"/>	
					5.定積分と区分求積法	区分求積法を理解する。	<input type="checkbox"/>	
					6.定積分と不等式	定積分を用いて、不等式を証明することができる。	<input type="checkbox"/>	
		231-255	3節 面積・体積・長さ	1.面積	曲線で囲まれた図形の面積の求め方を理解し、計算できるようにする。	<input type="checkbox"/>		
				2.体積	立体の体積が定積分によって求められることを理解し、計算できるようにする。	<input type="checkbox"/>		
				3.曲線の長さとのり	曲線の長さが定積分によって、計算できるようにする。	<input type="checkbox"/>		

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			微分の応用	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認する。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査			積分とその応用	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認する。	<input type="checkbox"/>
			数学ⅠAⅡB総合演習	共通テスト対策 テスト＋ゼミ形式で行う	共通テストの時間配分に気をつけて、完答を目指す。	<input type="checkbox"/>
3学期			数学ⅠAⅡB	共通テスト対策	共通テスト本番を想定して、時間配分に気をつけて、完答を目指す。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	数学	科目	数学演習(必修)
				単位数	4
「学び」と 学習のねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
教材	教科書「数学Ⅲ Advanced」(東京書籍)				
副教材等	【理系共通】問題集「Hi-PRIME 数学Ⅲ」(東京書籍) はぎ取り式練習ドリル 数学Ⅲ 標準編 (数研出版) 攻略! 共通テストPick Up128(東京書籍)他 【ハイレベル】参考書「チャート式基礎からの数学Ⅲ」(数研出版) 問題集「メジアン」(数研出版)				

1. 学習内容

数学Ⅲを①極限・微分・積分(5単位)と②平面上の曲線・複素数平面(4単位)の2つに分けて授業を行う。

数学演習では、②平面上の曲線・複素数平面を取り扱う。

2学期は、実践的な問題を扱う。共通テスト対策及び私大・2次対策として、テスト+ゼミ形式で授業を行う。

2. アドバイス

数学Ⅲは、数学ⅠAⅡBの理解が前提になっており、難度も難しくなりますが、『絶対に知識を身につけてやる』という強い意志があれば、しっかり予習・復習もできるし、何とか理解できるので、頑張りましょう。

授業の進み方も、昨年同様、1回の考査につき、50ページ分が試験範囲になりますので、学習計画をしっかり立てて、コツコツ取り組んでいきましょう。

あと、内容が高度になることに目がいきますが、計算力の強化が大事です。

●Hi-PRIME 数学Ⅲで、しっかり基本と計算力を養う。(基礎をバカにはしてはいけません。)

●チャート式で、応用力と精神力を養う。

乗り越える山は厳しいですが、頑張っ乗り越えましょう。

また、「わからない」ことをそのままにしないで、わかるまで努力する気力と忍耐力が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物、小テスト。その他平常点

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査		5 6-26	1章 平面上の曲線 1節 2次曲線	1.放物線 2.楕円 3.双曲線 4.2次曲線の平行移動 5.2次曲線と直線 6.2次曲線と離心率	放物線の焦点・準線を理解する。 楕円の焦点を理解する。 双曲線の焦点を理解する。 2次曲線の平行移動を理解する。 2次曲線と直線の関係を理解する。 2次曲線とその離心率の関係を理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		28-43	2節 媒介変数表示と極座標	1.曲線の媒介変数表示 2.極座標と極方程式 3.いろいろな曲線	曲線の媒介変数表示を理解できる。 直交座標で表された図形の方程式 \leftrightarrow 極方程式で表すことができる。 リサージュ曲線や正葉曲線などの曲線の特徴を理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		45 46-61	2章 複素数平面 1節 複素数平面	1.複素数平面 2.複素数の極形式 3.ド・モアブルの定理	複素数平面上の点が複素数を表していることを理解する。 複素数を極形式で表すことができる。複素数の積・商と複素数平面上の回転移動の関係を理解する。 ド・モアブルの定理を理解し、活用する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		62-73	2節 図形への応用	1.円と分点 2.複素数と三角形	内分点や外分点, 円, 軌跡を複素数を用いて表現することができる。 複素数平面上の三角形の形状を調べることができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			数学演習ⅠAⅡB+Ⅲ	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト+ゼミ形式で行 う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認す る。	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査			数学演習ⅠAⅡB+Ⅲ	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト+ゼミ形式で行 う。数学ⅠAⅡB総合演 習 センター試験対策	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認す る。 共通テストの時間配分に気を つけて、完答を目指す。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3学期			数学ⅠAⅡB	共通テスト対策	共通テスト本番を想定して、時 間配分に気を付けて、完答を目 指す。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	理科	科目	化学演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	化学的な研究がいかに社会に役立っているかを意識し、進路決定の一助とする。				
教材	【必携】…『化学』数研出版(高校2年次に使用していたもの) 『化学基礎』数研出版(高校1年次に使用していたもの)				
副教材等	【必携】…化学基礎授業ノート ※高校1年次に自分で筆記したもの 化学授業ノート ※高校2年次に自分で筆記したもの				

1. 学習内容

1 学期は既習範囲の計算問題演習を行います。2 学期は有機化合物の復習と演習および高分子化合物の学習を行います。同時に毎授業時に重要事項の暗記を課し、知識の定着を図ります。

2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・出される課題、指示された小テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(出席・小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	物質の変化		理論化学の 総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・物質量と化学反応式 ・酸と塩基の反応 ・化学反応と エネルギー ・酸化還元反応 ・電池と電気分解 ・物質の構成 ・粒子の結合と結晶の 構造 ・三態と状態変化 ・気体 ・溶液 ・化学反応の速さと仕 組み ・化学平衡 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な問題が解けるように なる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	物質の変化		理論化学の 総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・物質量と化学反応式 ・酸と塩基の反応 ・化学反応と エネルギー ・酸化還元反応 ・電池と電気分解 ・物質の構成 ・粒子の結合と結晶の 構造 ・三態と状態変化 ・気体 ・溶液 ・化学反応の速さと仕 組み ・化学平衡 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター試験問題、入試頻出 問題が解けるようになる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期中間考査	入試対策		有機化合物の 総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・有機化合物の分類と 分析 ・脂肪族炭化水素 ・アルコールと関連物質 ・芳香族化合物 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な問題が解けるように なる。 ・センター試験問題、入試頻出 問題が解けるようになる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2 学 期 期 末 考 査	入 試 対 策	350-418	天然有機化合物	・単糖類・二糖類	・代表的な単糖類、二糖類の性質と構造が分かる。	<input type="checkbox"/>
			天然高分子化合物	・アミノ酸	・代表的なアミノ酸の特徴が分かる。	<input type="checkbox"/>
				・多糖類	・アミノ酸の構造と性質が分かる。	<input type="checkbox"/>
			高分子化合物の性質	・タンパク質	・デンプンの構造と性質が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・セルロースの構造と性質が分かり、その誘導体を理解する。	<input type="checkbox"/>
			合成高分子化合物	・高分子化合物の構造と性質	・タンパク質中の結合と構造が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・タンパク質の性質が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・酵素の特徴が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・核酸の構造や特徴が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・高分子化合物の分類と構造が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・高分子化合物の特徴や生成反応を理解する。	<input type="checkbox"/>
					・縮合重合によってできる合成繊維が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・付加重合によってできる合成繊維が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・合成樹脂の分類と性質が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・付加縮合や縮合重合によってできる合成樹脂が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・付加重合によってできる合成樹脂が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・身のまわりで使われている高分子化合物が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・天然ゴムの構造と性質が分かる。	<input type="checkbox"/>
					・代表的な合成ゴムの構造が分かる。	<input type="checkbox"/>
3 学 期	入 試 対 策		化学基礎・化学総復習	センター試験対策演習 2次・私大対策演習	・センター試験レベルの問題が解けるようになる。 (ハイレベルクラスは、私大・国立レベルを含む。)	<input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	数学	科目	数学演習ⅠAⅡB(選択)
				単位数	4
教材	メジアンⅠAⅡB(数研出版)またはシニア数学演習ⅠAⅡB(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他 Hi-PRIMEⅠAⅡB(東京書籍)他				

1. 学習内容

数学演習は4単位あるので、①Ⅰ・Aを中心とした演習2単位、②Ⅱ・Bを中心とした演習2単位を合わせて成績をつけます。

1学期は「メジアン」または「シニア」を使って、大学入試問題のレベルに慣れ、解法までの記述の仕方等も学習します。そして、演習問題をたくさん解きます。出来なかったものは宿題となります。

2学期は、前半は、「メジアン」または「シニア」を中心に、後半は、共通テスト対策を中心に、有名私大の問題や薬学部の問題にもチャレンジします。

2. アドバイス

高校2年生までに学習した教科書の基礎的な内容(章末問題含む)をしっかり復習しておくことが前提です。

問題集(メジアン、シニア)を使って、大学入試問題をたくさん解きます。時間内に解けない問題は、宿題になります。解法パターンを覚えるだけで解ける問題だけでなく、数値を具体的に代入する等実験を通して、正解への道筋を推測し、解を求めるような問題にも挑戦します。

また、共通テストレベルの問題を時間を計って解いていきます。計算のペース配分や問題の誘導にうまくのる訓練もします。

受け身の学習では上達しないので、自らがいろいろなものを学びとってやるぐらいの情熱が必要です。Fight!

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物・朝テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄				
1 学期 中間 考査			① I 数と式	1. 式と計算	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				2. 恒等式・割り算の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				3. 方程式・不等式の解法	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				II 関数と方程式 ・不等式	4. 関数とグラフ	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					5. 最大・最小(1)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					6. 最大・最小(2)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					7. 2次方程式の理論	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					8. 種々の方程式の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					9. 不等式の種々の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
			② VII 図形と式	22. 点と直線	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				23. 曲線と直線	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				24. 軌跡と領域	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				25. 図形と式の種々の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
				VIII 三角・指数・対数関数	26. 三角比と三角形	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					27. 図形と計量	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					28. 三角関数(1)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					29. 三角関数(2)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					30. 指数・対数の計算	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
					31. 指数・対数の種々の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>			
				1 学期 期末 考査			① III 式と証明, 論理	10. 式の値, 二項定理	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
								11. 等式・不等式の証明	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
			12. 集合と論証					問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			IV 整数の性質					13. 約数と倍数	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
								14. 不定方程式	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
							15. 整数の性質の 種々の問題	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
			② IX 微分法・積分法				33. 導関数, 接線	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
							34. 関数の増減・極値	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
							35. 最大・最小(微分法)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
							36. 方程式・不等式への応用	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
							37. 積分の計算	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
							38. 定積分で表された関数	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>	
39. 面積(1)【夏の宿題】	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>								
40. 面積(2)【夏の宿題】	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>								

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期 中間考査			① V個数の処理・確率	16. 場合の数, 順列	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				17. 組合せ	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				18. 確率(1)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
			VI図形の性質	19. 確率(2)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				20. 円の性質(1)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				21. 円の性質(2)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
			XIIデータの分析	50. データの分析	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				② Xベクトル	40. ベクトルの基本	問題はすべて解く。
			41. ベクトルと内積		問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
			42. ベクトルと平面図形(1)		問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
			XI数列	43. ベクトルと平面図形(2)	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				44. ベクトルと空間図形	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				45. 等差数列・等比数列	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				46. 種々の数列	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
				47. 漸化式と数列	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>
48. 数学的帰納法	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
50. 数列の応用	問題はすべて解く。	<input type="checkbox"/>				
2学期 期末考査				共通テスト予想問題 I A	センター試験の過去問や 共通テスト予想問題を解く。	時間配分を意識して、 共通テストの問題に取り 組む。
			共通テスト予想問題 II B	センター試験の過去問や 共通テスト予想問題を解く。	時間配分を意識して、 共通テストの問題に取り 組む。	<input type="checkbox"/>
3学期			共通テスト対策	共通テストの仕上げ！	共通テストの問題に対 応すべく実力をつけ る。	<input type="checkbox"/>
			私大・国立 2次対策 過去問チャレンジ	私大を中心に過去問にチャ レンジ	受験問題に対応できる 実力をつける。	<input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3年1・2組 理コース	教科	理科	科目	物理演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	目指す大学で学ぶ学問・社会で職業として使う物理の知識と絡めながら、授業内容を理解する。				
教材	『総合物理1』 数研出版 『総合物理2』 数研出版				
副教材等	【必携】『ニューグローバル物理基礎＋物理』 東京書籍				

1. 学習内容

電気と磁気の範囲ではローレンツ力、電磁誘導、交流回路を中心に、電気と磁気の相互関係を学びます。電磁誘導を理解することで、発電の仕組みを学び理解することができます。

原子(原子構造、原子核反応、二重性、量子論)、原子構造では原子内部がどのようにして分かかってきたのか、どうなっているのかを学習します。原子核反応では原子核の崩壊について扱います。放射線についてもここで扱います。二重性では物体の粒子性と波動性の2つを備えていることを学びます。量子論ではボーアの量子仮説から始まり、量子式学がどのようなものなのかを知る。水素原子構造についてもここで学びます。以上が終わり次第、復習に入ります。演習問題を多く解く機会をつくり、センター試験や二次試験に向けた学習を主とします。2学期後半には実際に大学の過去問に触れ、実践力を養っていきます。

2. アドバイス

電磁気分野、原子分野は視覚的に捉えることができない事象が多く、苦手にしてしまう生徒が多い分野です。視覚的でなくても自分なりのイメージを持ち、事象や式を理解できるよう取り組みましょう。また、今年度は受験につながる年度です。昨年度まで扱ってきた項目の復習、演習を自主的にしていきましょう。具体的には授業時に行った演習問題は誦んじるくらいに繰り返し解き直す。解答を見て理解するだけでは不足していると考えべきです。そして、理解が追いつかなかった分野は、しっかりまとめをおこなえると良いです。あまり時間を掛けすぎるといけません。まとめレポートを作成することは自分の理解が不十分な点が認識できるので有効でしょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(課題・小テスト)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄	
1学期中間考査	電気と磁気	170-189	電流と磁場	磁場 磁力線 電流のつくる磁場 電流が磁場から受ける力 ローレンツ力 ホール効果	<ul style="list-style-type: none"> ・磁場について理解し、磁力線を描くことができる。 ・電流と磁場の関係を理解し、右ねじの法則から電流のつくる磁場の向きと大きさがわかる。 ・フレミングの左手の法則を用いて直線電流の向き、大きさがわかる。 ・磁場中の電子にはたらく力の向きと大きさがわかり、その運動を解析することができる。 ・ローレンツ力を用いてホール効果がどのような現象かがわかる。 	<input type="checkbox"/>	
		190-230	電磁誘導と電磁波	電磁誘導の法則 交流の発生 実効値 自己誘導 相互誘導 交流回路 電気振動 電磁波	<ul style="list-style-type: none"> ・ファラデー、レンツの法則を理解し説明できる。 ・誘導起電力とエネルギーの関わりについて理解する。 ・交流が発生する仕組みを理解し、電圧や電流の時間変化をグラフで表すことができる。 ・自己誘導と相互誘導についてグラフを用いて解析できる。 ・交流回路に素子を色々つけ替え、それぞれ電流電圧の時間変化がわかる。 ・振動回路について理解できる。 ・電磁波を波長により分類できる。その用途を理解する。 	<input type="checkbox"/>	
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>

2学期中間考査	高校物理の復習(力学)		<p>運動 力 力学的エネルギー 力のモーメント 運動量と力積 等速円運動 単振動 万有引力</p>	<p>問題集等を用いて力学分野を総復習していきます。 スタンダードクラスはセンター試験問題レベルを中心に、ハイレベルクラスは私大、国立2次に対応できる問題を中心に扱っていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・等加速度直線運動の式を駆使し、放物運動等が解析できる。 <input type="checkbox"/> ・運動方程式が正しく立てられる。 <input type="checkbox"/> ・力学的エネルギー保存則が正しく立てられる。 <input type="checkbox"/> ・モーメントの式が立てられる。 <input type="checkbox"/> ・運動量保存則の式が立てられる。 <input type="checkbox"/> ・等速円運動の運動方程式が正しく立てられる。 <input type="checkbox"/> ・単振動の周期が正しく出せる。 <input type="checkbox"/> ・惑星の運動に関して正しく解析できる。 <input type="checkbox"/> 	
2学期期末考査	高校物理の復習(熱力学・波・電磁気)		<p>熱量 ボイルシャルルの法則 熱力学第1法則 波の性質 音 光 静電気 コンデンサー 直流回路 磁気 電磁誘導 交流回路</p>	<p>問題集等を用いて熱力学、波、電磁気の分野を総復習していきます。 スタンダードクラスはセンター試験問題レベルを中心に、ハイレベルクラスは私大、国立2次に対応できる問題を中心に扱っていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・熱量保存の法則の式が正しく立てられる。 <input type="checkbox"/> ・熱力学第一法則や状態方程式を用いて熱効率を求められる。 <input type="checkbox"/> ・波の式が正しく立てられる。 <input type="checkbox"/> ・反射、屈折、干渉を説明できる。 <input type="checkbox"/> ・ドップラー効果の式も立てられ、観測波の振動数を正しく求められる。 <input type="checkbox"/> ・屈折の法則を正しく立式できる。 <input type="checkbox"/> ・点電荷における静電気力、電場、電位を求めることができる。 <input type="checkbox"/> ・コンデンサーのスイッチ切り替え、誘電体の挿入するときのようすを解析できる。 <input type="checkbox"/> ・キルヒホッフの法則を使って様々な電気回路を解析できる。 <input type="checkbox"/> ・電磁誘導の法則について意味を理解し、問題が解ける。 <input type="checkbox"/> ・振動回路に関して問題が解ける。 <input type="checkbox"/> 	
冬休み	演習			講習(センター問題集駿台Vパックを使用)		
3学期	入試につながる			過去問を本番と同じ時間の中で解き、合格点までのギャップがある場合は少しでも縮められるように日々努力する。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の復習を活かしてセンター試験(受験生平均は毎年60点強)ではスタの平均で50点以上、ハイの平均で70点以上の点数が見込めるようにする。 <input type="checkbox"/> 	

2020 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1・2 組 理コース	教科	理科	科目	生物演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	生物学の発展がどのように社会に貢献しているのかを知る。				
教材	『生物』東京書籍 『ニューグローバル生物基礎＋生物』東京書籍				
副教材等	【必携】『新課程 フォトサイエンス生物図録』数研出版 【必携】問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 【必携】『改訂版 リード Light ノート生物』数研出版 問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 生物基礎(高1)・生物(高2)の授業プリントすべて				

1. 学習内容

生物の学習内容のうち、2 年次の生物の授業で学習していない範囲を学習するとともに、並行して生物基礎と生物の演習を進めていきます。

生物の新しく学習する範囲(教科書第6編生物の進化と系統)を1学期までに学習し終えます。同時に、生物基礎と生物の共通テスト演習を行い、2 学期前半までに基本的な入試問題を解く力を身につけます。

2 学期は国公立二次試験および難関私大入試対策として、実験考察問題や記述式の演習を行います。

スタンダードクラスとハイレベルクラスの合同授業であり、文系理科演習と同一内容です。

2. アドバイス

大学入試までの学習段階

第 1 段階:リード Light 問題集 がひと通り解ける。記述式の穴埋め問題が解ける。

第 2 段階:ニューグローバル問題集の基本問題が解ける。

第 3 段階:ニューグローバル問題集の記述問題が解ける。

第 4 段階:ニューグローバル問題集の発展問題が解ける。

1, 2 年次にしっかりと学習した者は、第1段階までクリアしているはずですが、宿題や小テストが多いですが、12 月までに第 3 段階または第 4 段階にまでレベルアップできるよう、一緒に頑張りましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	生物の進化と系統	373-399 教科書	生命の起源と生物の変遷	生命の起源 生物の変遷	化学進化の流れ DNAワールドとRNAワールド 初期の生物の変遷 細胞内共生 示準化石 古生代・中生代・新生代の生物の変遷	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		400-421 教科書	進化のしくみ	進化のしくみ	人類の出現と進化 突然変異 自然選択 相同器官と適応放散 遺伝子プールと遺伝的浮動 ハーディー・ワインベルグの法則 種分化の要因 進化論の変遷 分子進化と中立説	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	復習	152-200 ニュークローバル	4編 生命現象と物質	8章 生体物質と細胞 9章 生命現象を支えるタンパク質 10章 代謝とエネルギー	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	生物の進化と系統	422-460 教科書	生物の系統	生物の分類と系統 原核生物 原生生物 植物 動物 菌類	分類の単位 分子系統樹 界・ドメインによる分類 原核生物の特徴 原生動物の特徴 植物の特徴 動物の特徴 菌類の特徴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

	遺伝子・発生	118-138 教科書	バイオテクノロジー	バイオテクノロジー	遺伝子組換え トランスジェニック生物 PCR法 サンガー法 母性効果遺伝子 ホメオティック遺伝子	<input type="checkbox"/>
		182-187 教科書	発生をつかさどる遺伝子			<input type="checkbox"/>
	復習	205-299 ニューグロ ーバル	5編 遺伝子のはたらき 6編 生殖と発生	11章 遺伝情報の発現 12章 遺伝子の発現調節 13章 バイオテクノロジー 14章 生殖と配偶子形成 15章 動物の発生 16章 動物の発生のしくみ 17章 植物の発生	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
夏休み			夏期講習:入試問題演習			
2学期中間考査	復習	304-402 ニューグロ ーバル	7編 生物の環境応答 8編 生態と環境 9編 生物の進化と系統	18章 動物の刺激の受容と反応 19章 動物の行動 20章 植物の環境応答 21章 個体群と生物群集 22章 生態系と生物多様性 23章 生物の変遷と進化のしくみ 24章 生物の系統	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習	1章~17章 プリント	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期期末考査	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習 発展問題	18章~24章 プリント 1~24章	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける 応用問題が解ける	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
冬休み			冬期講習:センター・私大演習			
3学期	入試対策	全範囲	全範囲	入試問題演習	入試問題が解ける	<input type="checkbox"/>